

# 自治会の役員構成の多様性と 多様な住民の参画に関する調査

## —集計・分析結果—

2025年1月

丹波市市民活動支援センター  
丹波市男女共同参画センター

# 1. 調査実施概要

アンケートを実施した方法や対象など、調査結果を読む前に留意しておくべきことを記載しています。

調査名	自治会の役員構成の多様性と多様な住民の参画に関する調査
実施目的	人口減少、高齢化が進む丹波市において、自治会による住民自治を維持するには、性別や年代に関係なく多様な住民が参画し、個性と能力を発揮できることが重要です。多様な住民が参画できる地域づくりを、地域の方と一緒に考えていくことを目的とし、各自治会の自治会役員の構成や住民参画の調査に取り組みます。 (得られた結果は、両センターによる研修や事業、男女共同参画の推進や自治会の支援等に活用させていただきます)
実施時期	2024年9月20日～10月31日（配布～回収）
対象	丹波市 全298自治会
回答者数	217件（回収率：72.8%）
配布回収方法	<ul style="list-style-type: none"><li>紙の回答票を各自治会へ配布（広報たんば同時配布）</li><li>郵送もしくはウェブ回答にて回答収集</li></ul>
集計・分析	<ul style="list-style-type: none"><li>アンケートの集計・分析作業は、丹波市市民活動支援センター、丹波市男女共同参画センターにて実施。</li></ul>
留意点	<ul style="list-style-type: none"><li>集計項目「無回答」には、回答の条件やルールに従って回答していない無効回答を含む。</li></ul>
参考情報	自治会数内訳：柏原地域26、氷上地域69、青垣地域47、春日地域48、山南地域56、市島地域52（計298）

# アンケート結果から分かったこと

- 回答する自治会では、自治会長の95.9%が男性、88.5%が60代以上であり、中高年男性が中心の組織になっている。
- 過疎地域や小規模自治会では、人口減少・高齢化の進展で、必然的に若者や女性の自治会参画の割合が高いことが推測される。
- 男女共同参画の推進について、柏原地域の回答傾向と男女共同参画推進の住民主体の取組内容をふまえると、女性参加の規則や制度整備だけでなく、住民の学びの機会の継続が意識向上につながり、自治会への女性の参画を後押ししていると考えられる。
- 自治会への多様な担い手の参加にむけた取り組み・見直しについて、自治会長に、その必要性の認識や意欲はあるが、行動につながっていない状況がある。

# 1. アンケート結果

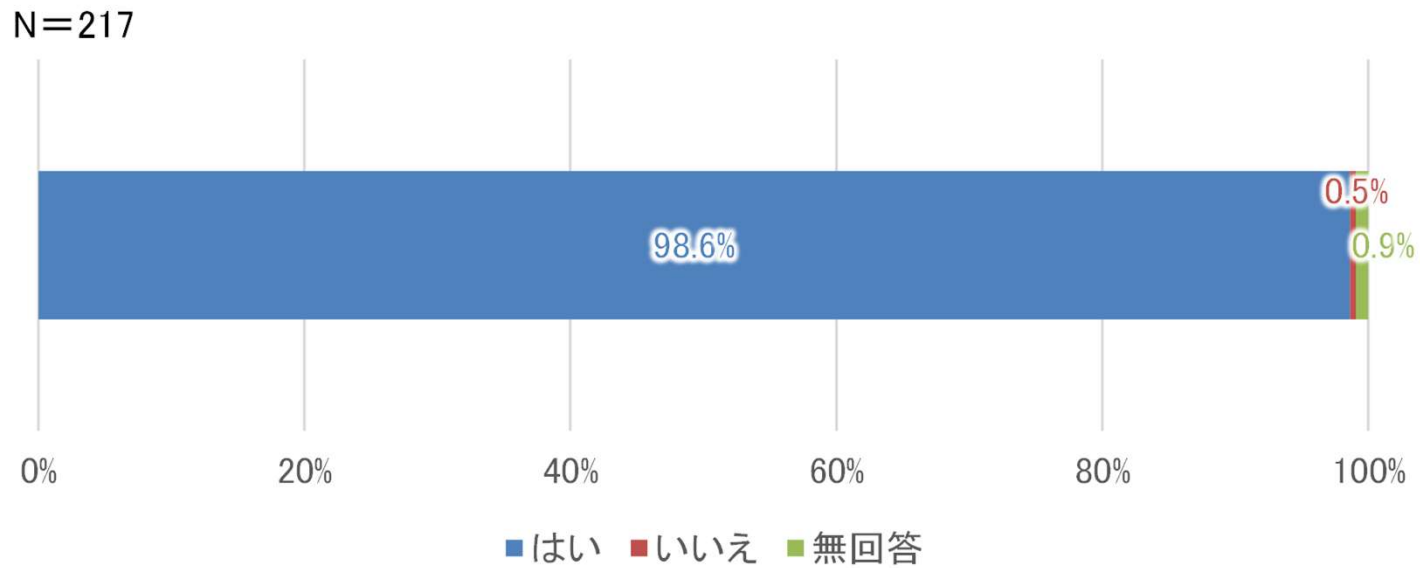
資料の見方

全体的な傾向を説明しています

# 1. アンケート結果

問1. 回答していただいている方は自治会長ですか。

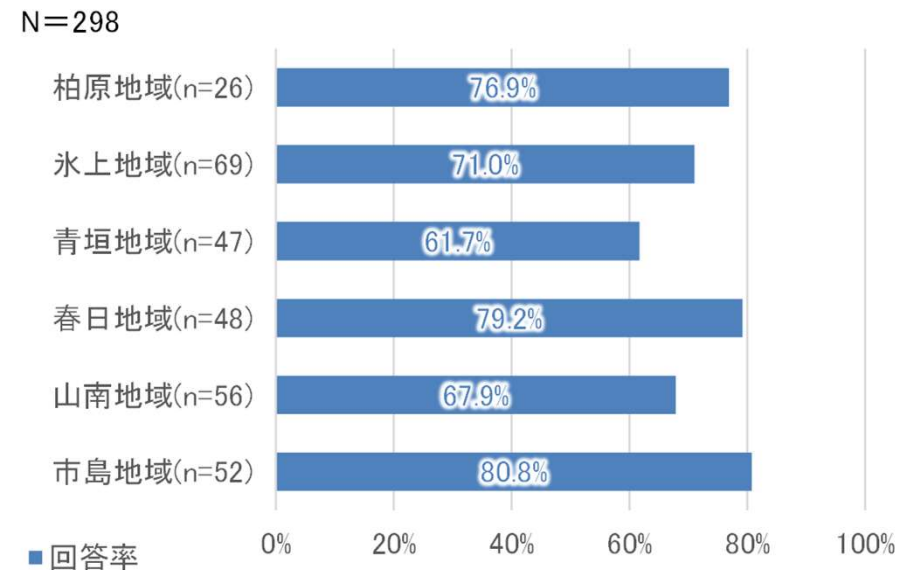
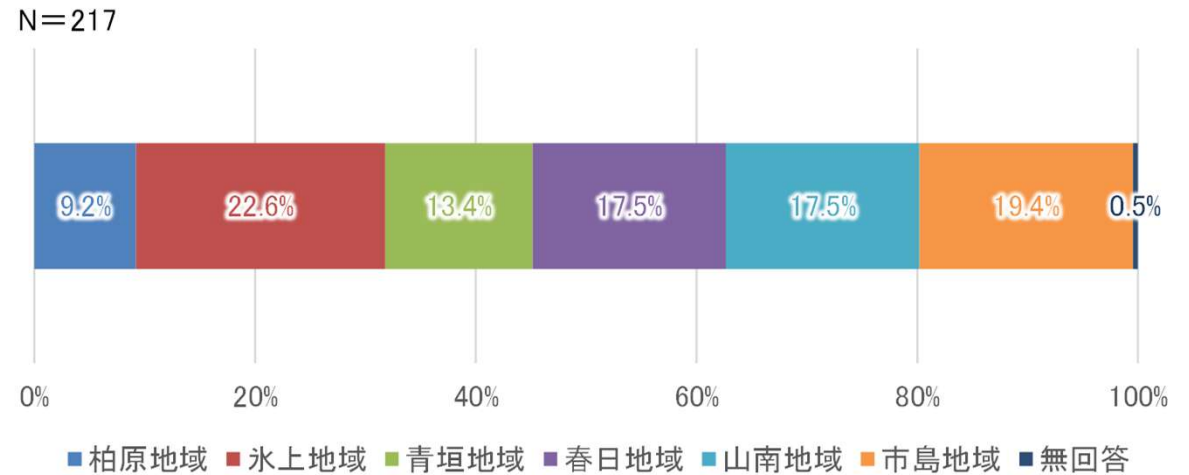
今回のアンケートには、それぞれの自治会の会長が答えている。



# 1. アンケート結果

## 問2. 自治会のある地域の旧地域名を教えてください。

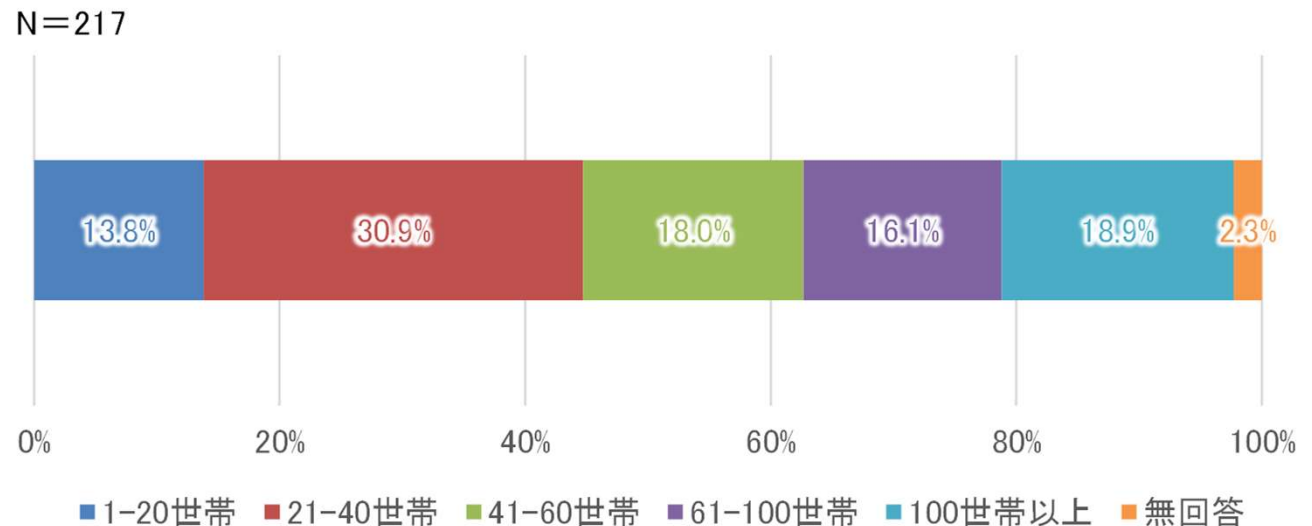
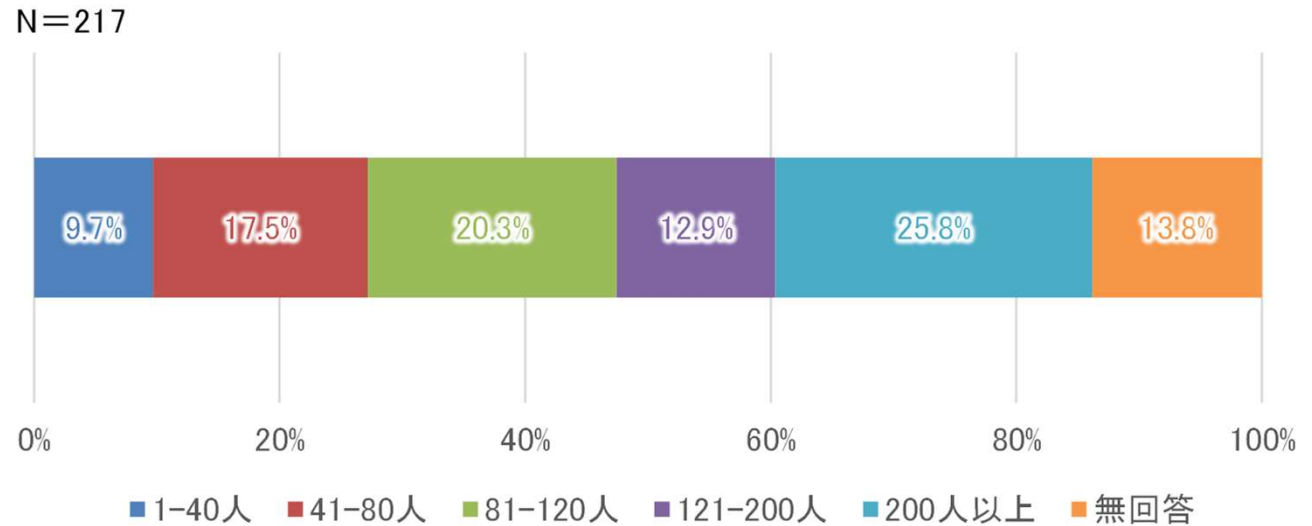
- 回答する自治会は、氷上地域（22.6%）の割合が一番高い。
- 回答率では、市島地域、春日地域、柏原地域が比較的高い。



# 1. アンケート結果

## 問3. 自治会の人口と世帯数（おおむねの回答含む）

- 回答する自治会の人口は、  
200人以上（25.8%）  
81-120人（20.3%）  
41-80人（17.5%）
- 回答する自治会の世帯数は、  
21-40世帯（30.9%）  
100世帯以上（18.9%）  
41-60世帯（18.0%）



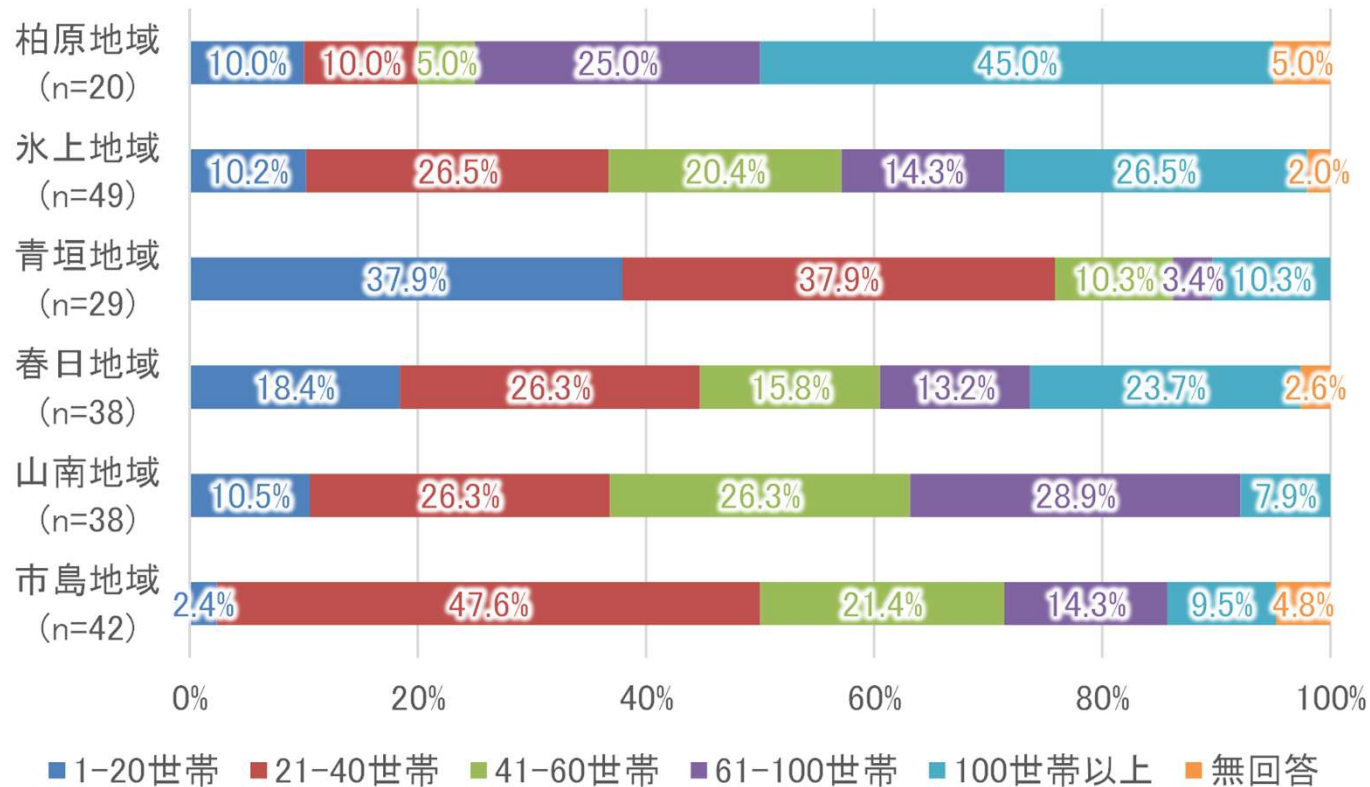
# 1. アンケート結果

## 問3. 自治会の世帯数（おおむねの回答含む）

### 地域別

- 柏原地域、氷上地域、春日地域で、**100世帯以上**の比較的大きい自治会の割合が高い。
- 青垣地域では、**1-20世帯**の小規模な自治会の割合が高い。

N=217





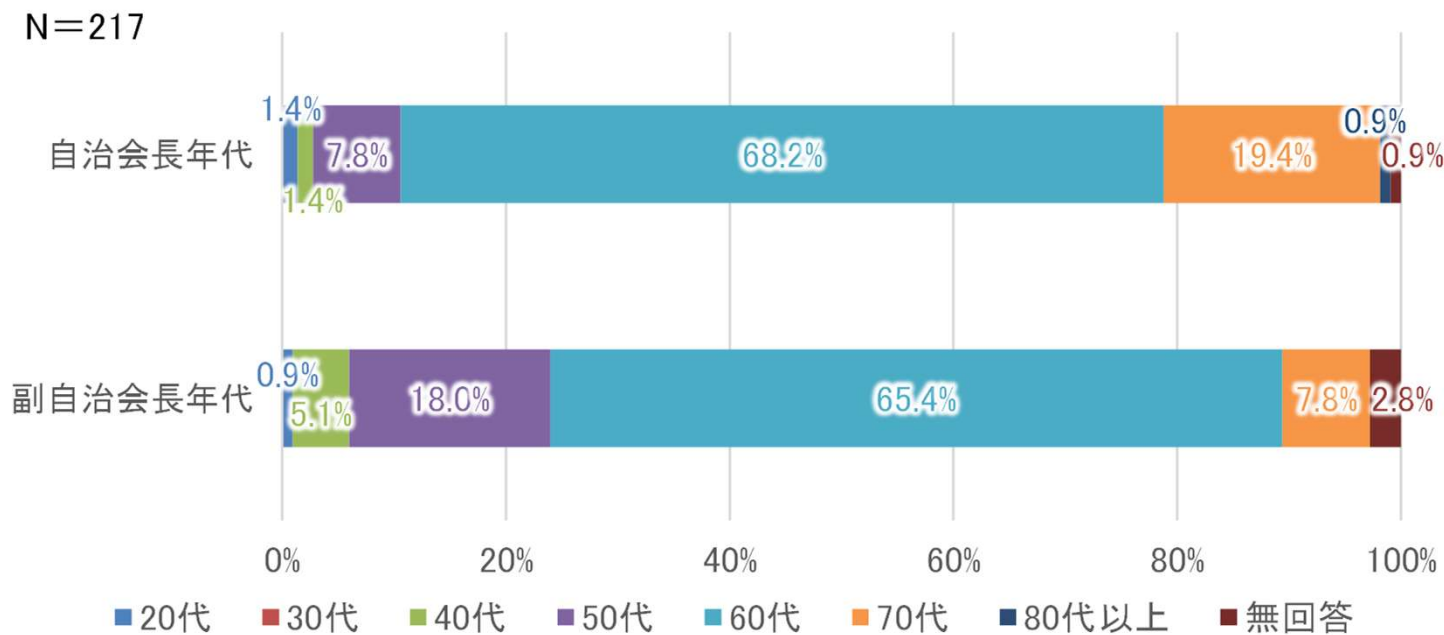
# 1. アンケート結果

会長・副会長（年代）

\*SA

## 問4. 自治会長と副自治会長の年代、性別、出身について

- 回答する自治会の、自治会長・副自治会長の年代は60代がもっとも多い。
- 自治会長に比べ、副自治会長は、50代以下の割合が多い。



# 1. アンケート結果

会長・副会長（年代）

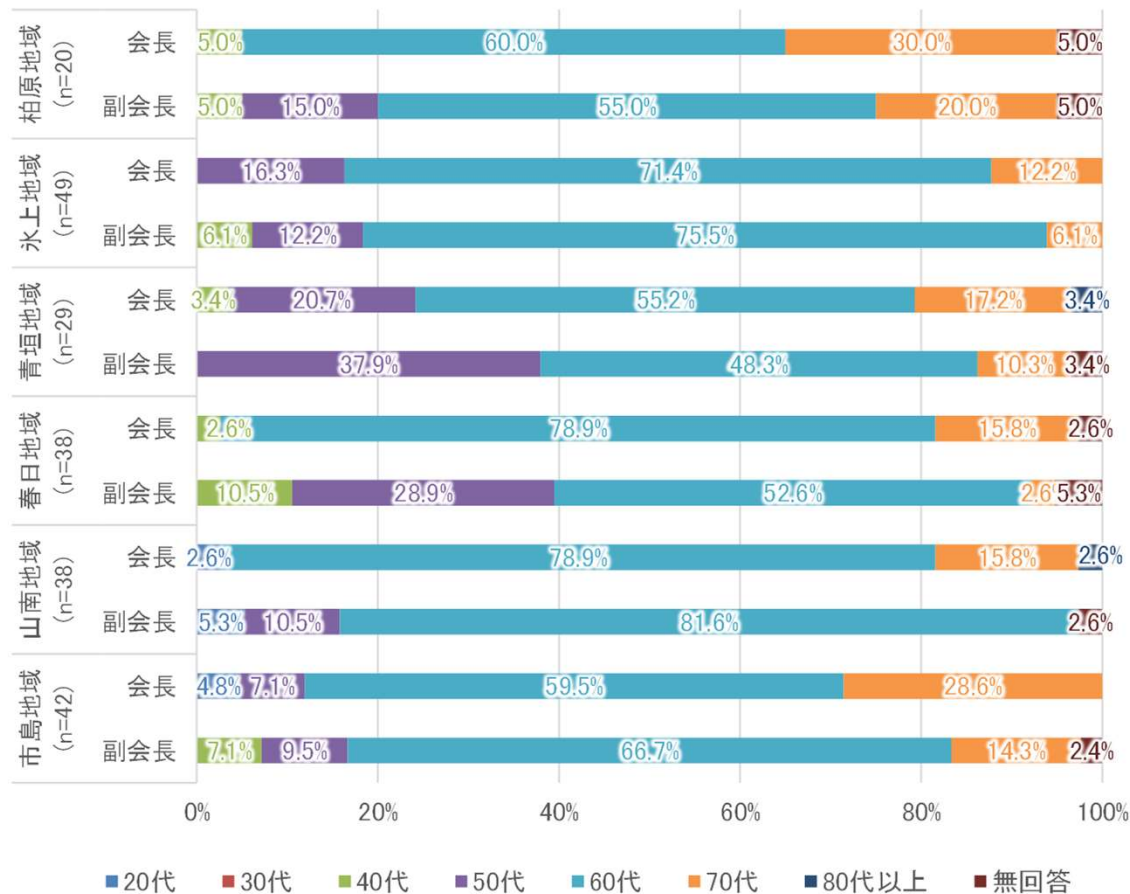
\*SA

## 問4. 自治会長と副自治会長の年代、性別、出身について

### 地域別

- 青垣地域では、自治会長・副自治会長とも50代の割合が、ほかの地域に比べ高い。
- 春日地域、山南地域では、20代や40代の自治会長・副自治会長の回答が見られるが60代以上の割合は、6地域の中で一番高い。

N=217



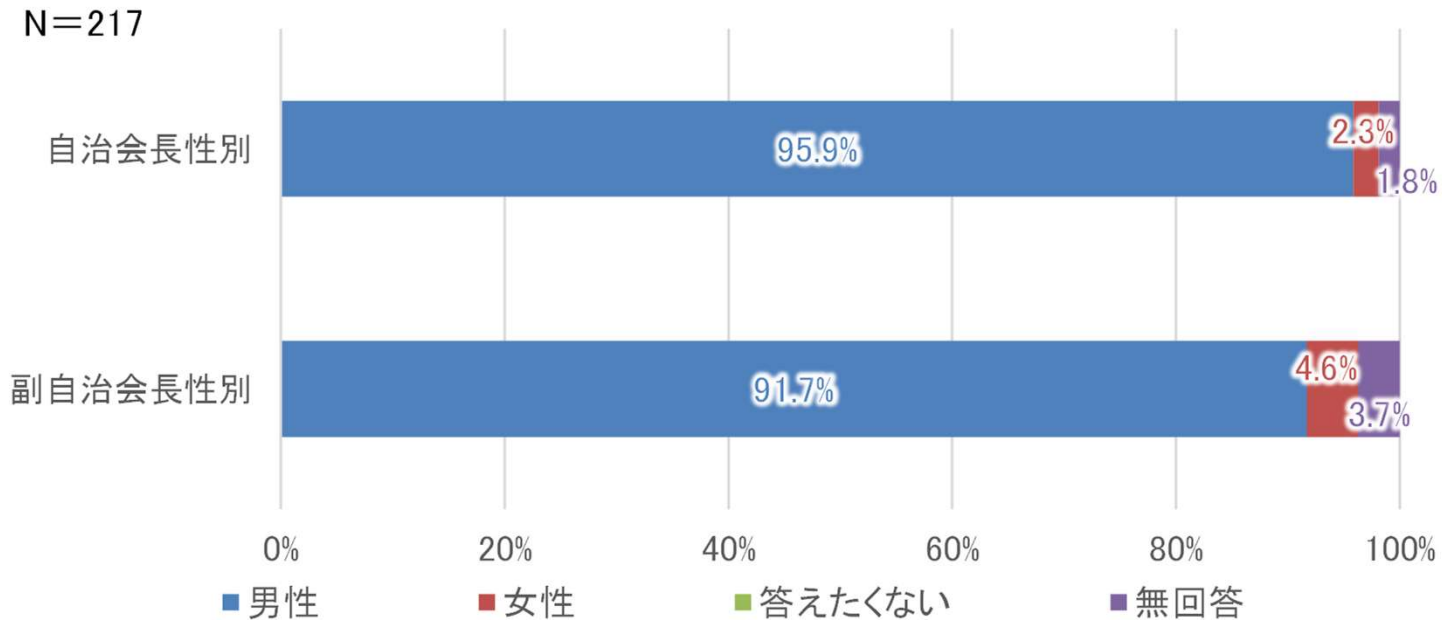
# 1. アンケート結果

会長・副会長（性別）

\*SA

## 問4. 自治会長と副自治会長の年代、性別、出身について

- 回答する自治会では、自治会長・副自治会長とも9割以上が男性。



今回の調査では、女性の自治会長は5名、副自治会長は10名

# 1. アンケート結果

会長・副会長（性別）

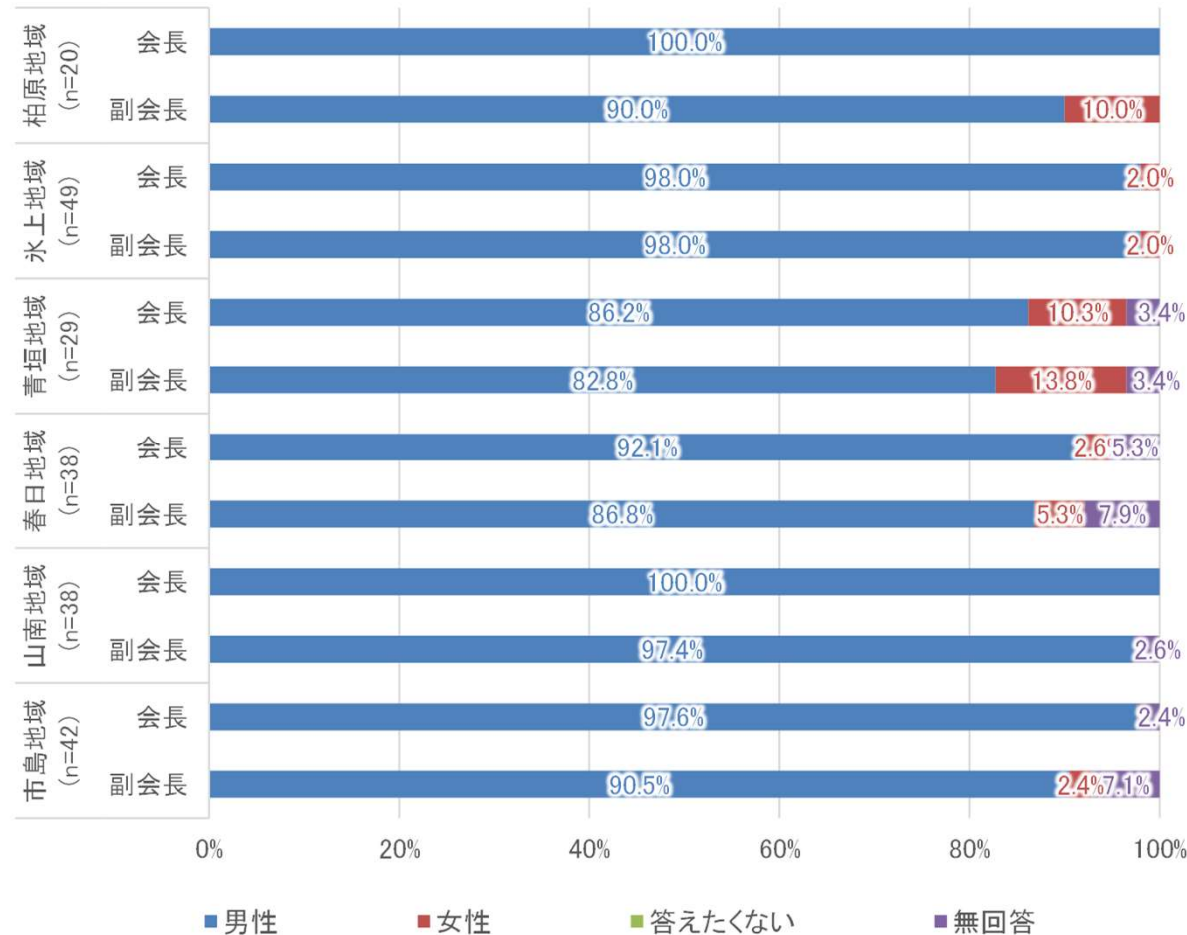
\*SA

## 問4. 自治会長と副自治会長の年代、性別、出身について

### 地域別

- 青垣地域では、自治会長・副自治会長とも、**女性**の回答が1割強。
- 山南地域では、自治会長・副自治会長とも、**女性**の回答はない。

N=217



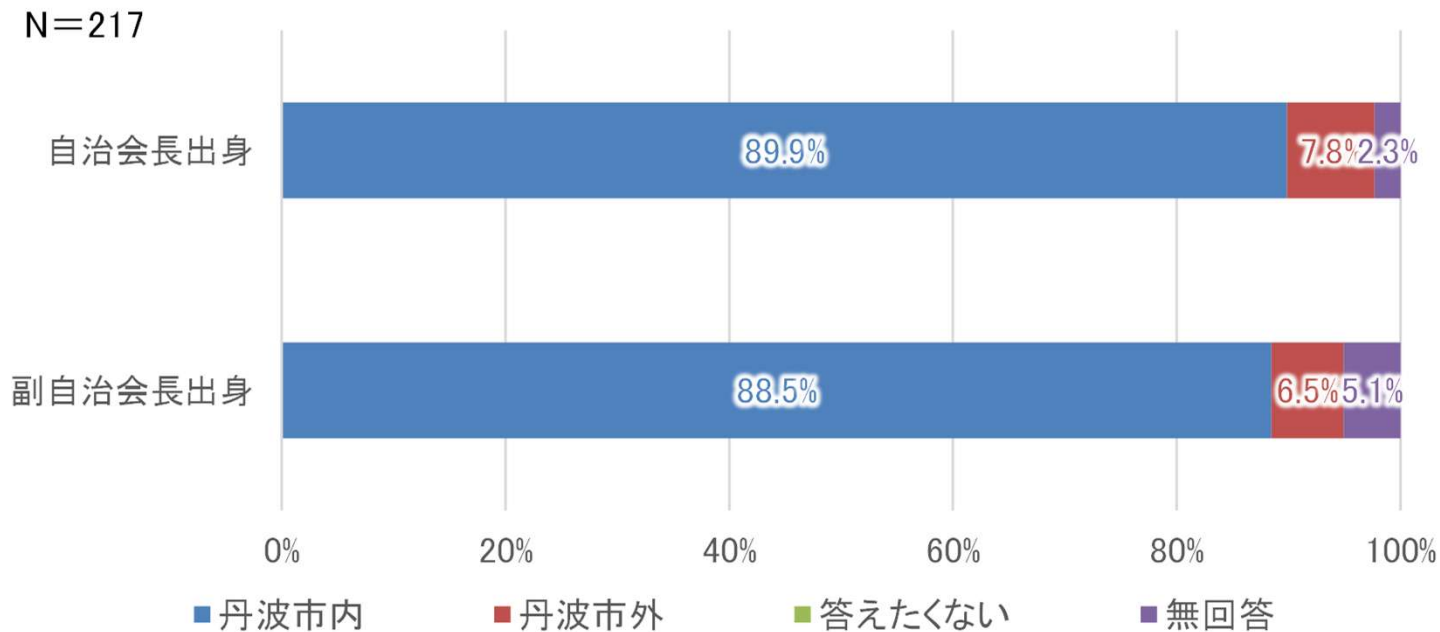
# 1. アンケート結果

会長・副会長（出身）

\*SA

## 問4. 自治会長と副自治会長の年代、性別、出身について

- 回答する自治会の、自治会長・副自治会長は、約9割が丹波市内出身。



# 1. アンケート結果

会長・副会長（出身）

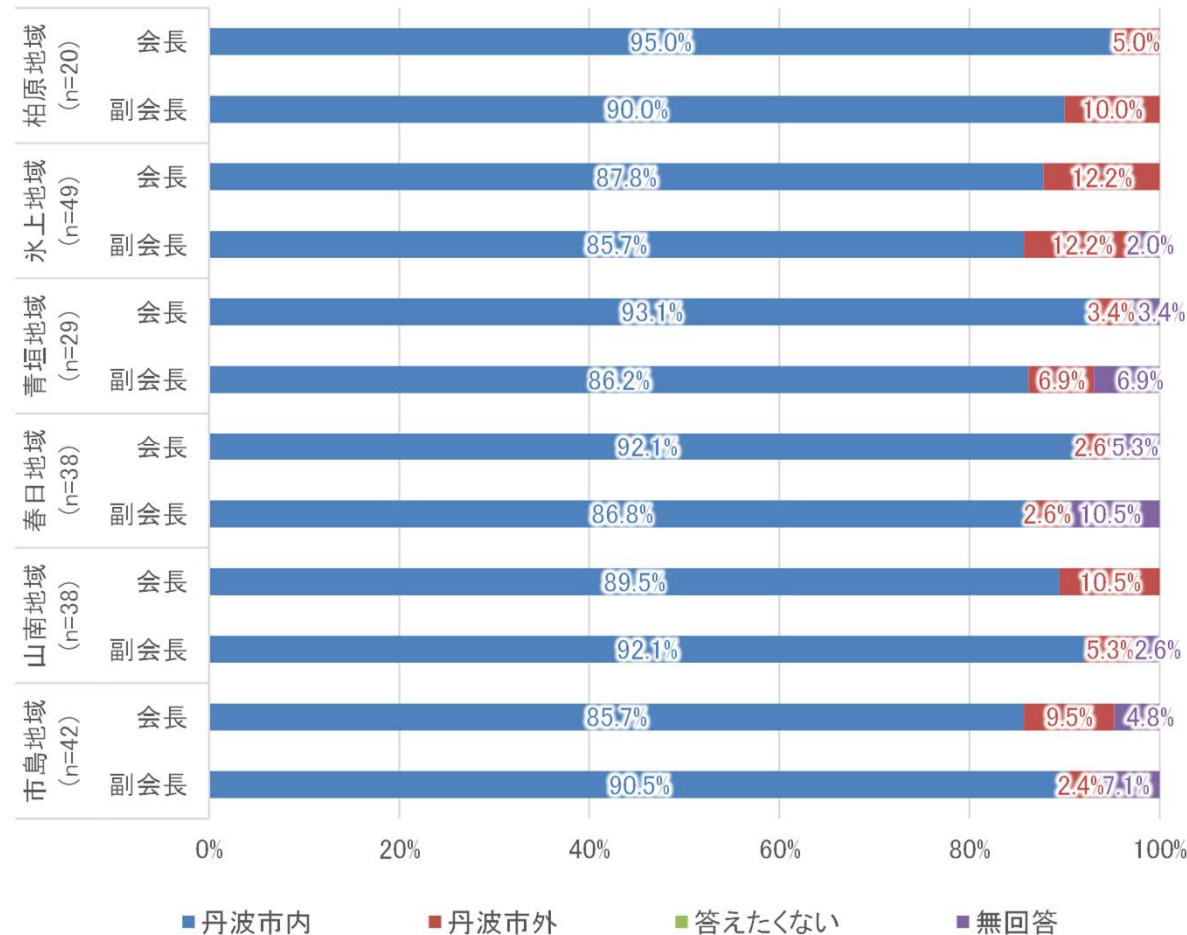
\*SA

## 問4. 自治会長と副自治会長の年代、性別、出身について

### 地域別

- どの地域でも、丹波市外出身の自治会長・副自治会長はいるが、丹波市内出身の自治会長・副自治会長がほとんどとなっている。

N=217



# 1. アンケート結果

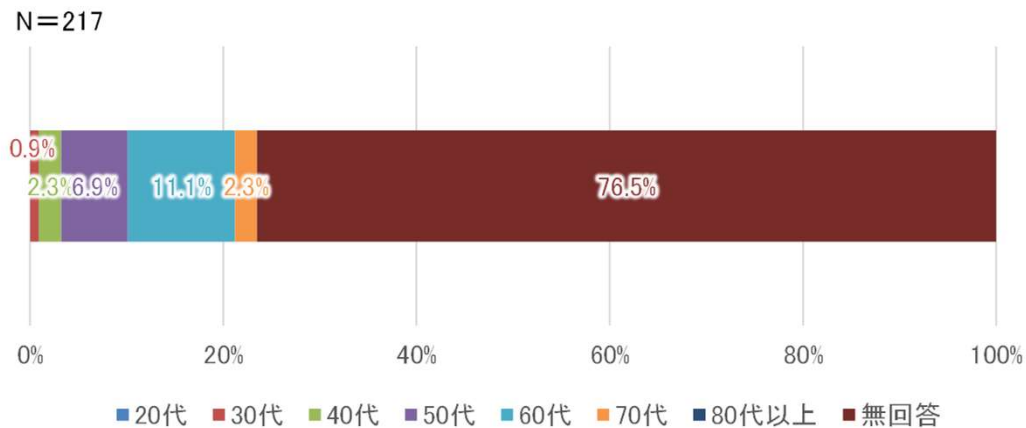
副会長2名以上

\*SA

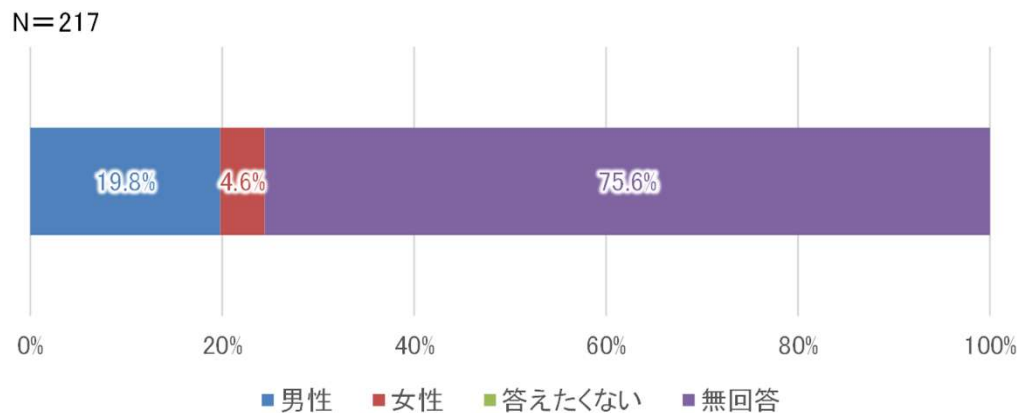
## 問4. 副自治会長（それに類する役職）が2名おられる場合 （3名以上おられる場合はうち1名）

- 回答する自治会のうち2割強の自治会で、副自治会長(類する役職)が2名もしくは3名以上いる。  
（2名以上おられない自治会は無回答として計上）
- 副会長2人目が女性である自治会は、10自治会。

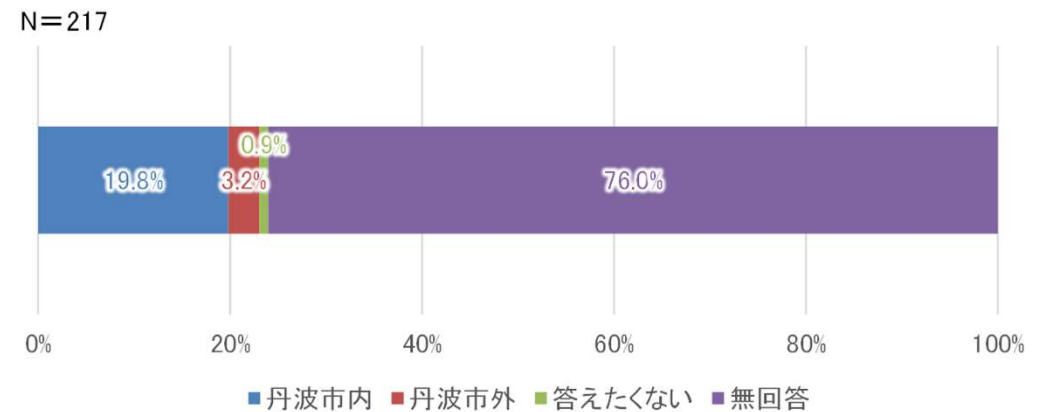
副自治会長（類する役職）  
の年代



副自治会長（類する役職）  
の性別

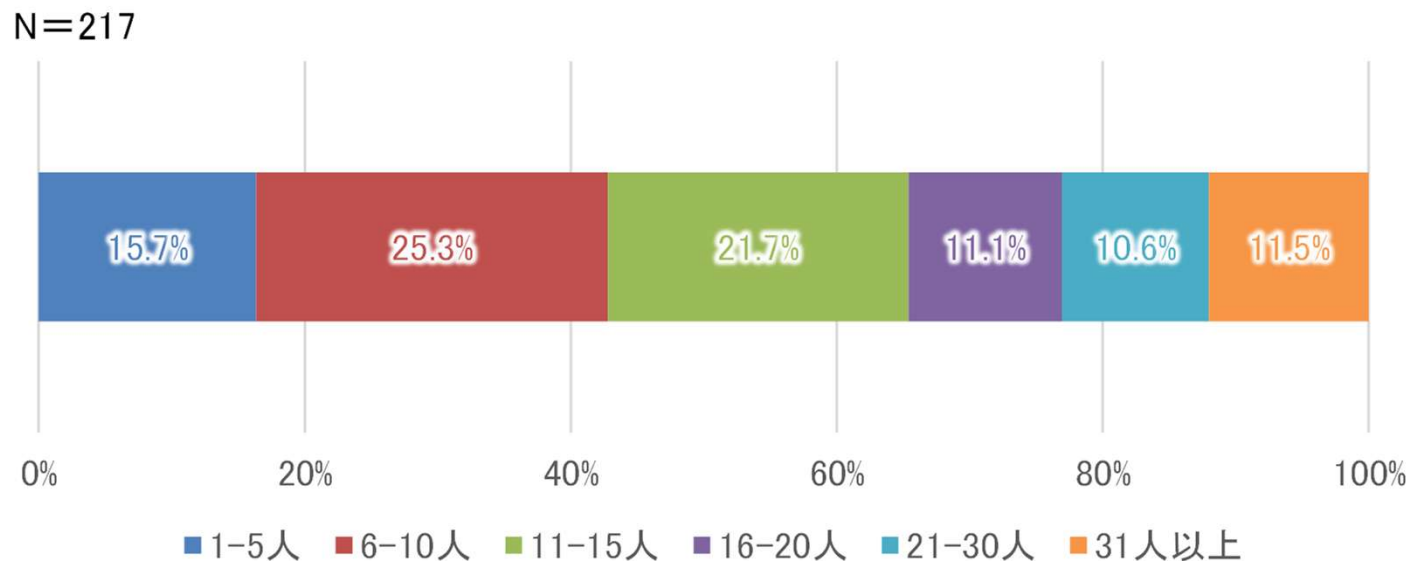


副自治会長（類する役職）  
の出身



## 問5. 自治会の役員数（令和6年度の総会資料の役員名簿に基づく）

- 回答する自治会の役員数は、「6-10人」（25.3%）のところをもっとも多く、ついで「11-15人」（21.7%）、「1-5人」（15.7%）。





# 1. アンケート結果

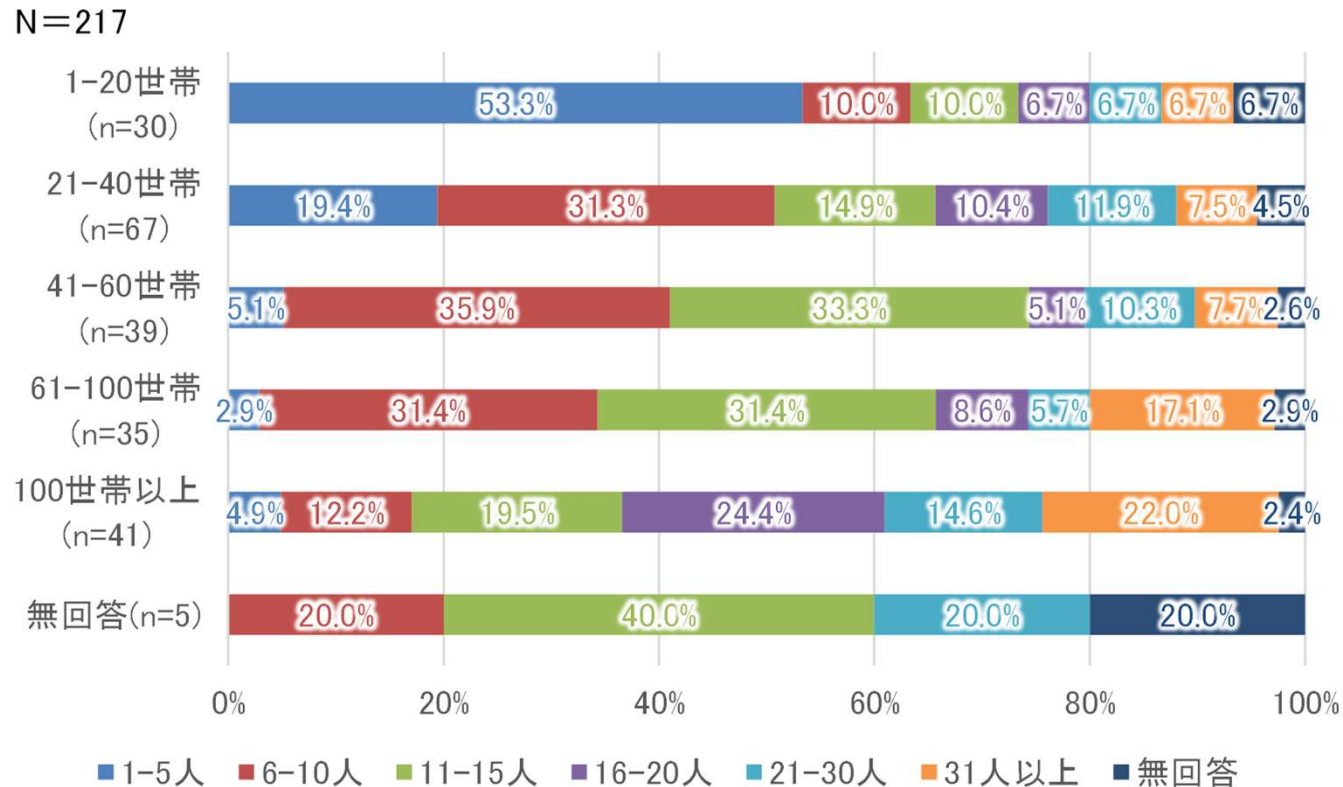
自治会役員数

\*SA

## 問5. 自治会の役員数（令和6年度の総会資料の役員名簿に基づく）

### 世帯数別

- 世帯数の少ない自治会では、役員数「1-5人」の割合が高い。1-20世帯の自治会規模でも、役員数が「16-20人」以上のところが約2割ある。
- 100世帯以上の規模の自治会でも、役員数「1-5人」のところが約5%あり、少数で運営されているところもある。



# 1. アンケート結果

自治会役員数

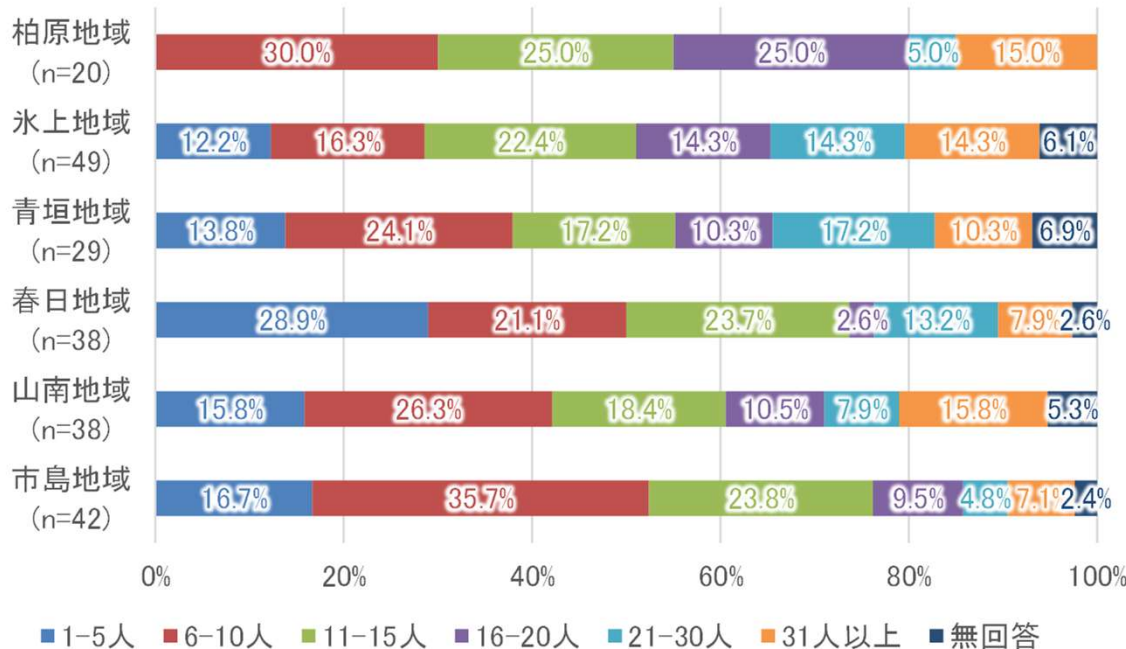
\*SA

## 問5. 自治会の役員数（令和6年度の総会資料の役員名簿に基づく）

### 地域別

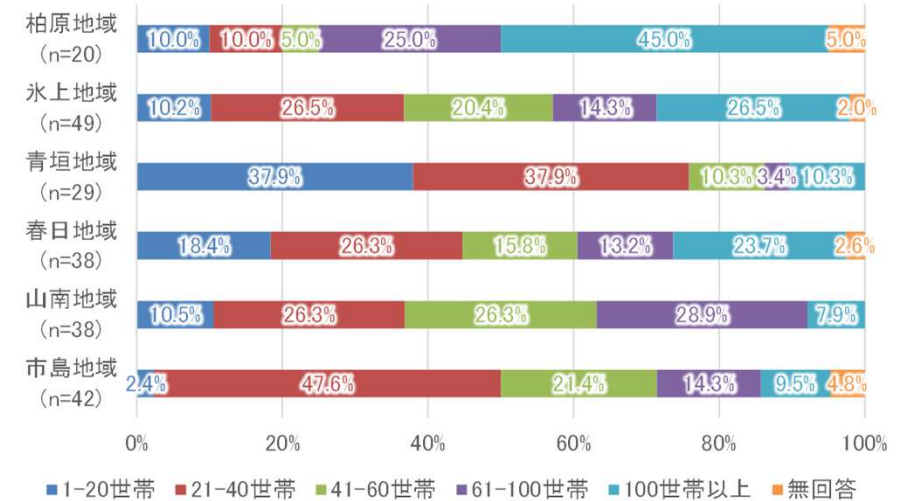
- ・ 柏原地域では、100世帯以上の自治会の割合が高いが、役員数「21-30人」以上の割合は少ない。
- ・ 青垣地域では、世帯数の少ない自治会の割合に対して、役員数「11-15人」以上の割合が高い。

N=217



### 地域別自治会世帯数 (p.7)

N=217



# 1. アンケート結果

役員の男性人数

\*SA

## 問5. 役員のうち、男性の人数（令和6年度の総会資料の役員名簿に基づく）

- 全体の役員数に関わらず、役員全員が男性の割合は6割～9割以上。
- ただし、役員数が多くなると、男性以外の役員の割合が増える傾向がある。

N=217	役員1-5人 (n=34)	役員6-10人 (n=55)	役員11-15人 (n=47)	役員16-20人 (n=24)	役員21-30人 (n=23)	役員31人以上 (n=25)	無回答(n=9)
男性1-5人	97.1%	12.7%	2.1%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
男性6-10人	0.0%	87.3%	29.8%	4.2%	4.3%	4.0%	0.0%
男性11-15人	0.0%	0.0%	68.1%	25.0%	13.0%	0.0%	0.0%
男性16-20人	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	4.3%	0.0%	0.0%
男性21-30人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	73.9%	32.0%	0.0%
男性31人以上	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	64.0%	0.0%
無回答	2.9%	0.0%	0.0%	4.2%	4.3%	0.0%	100.0%

# 1. アンケート結果

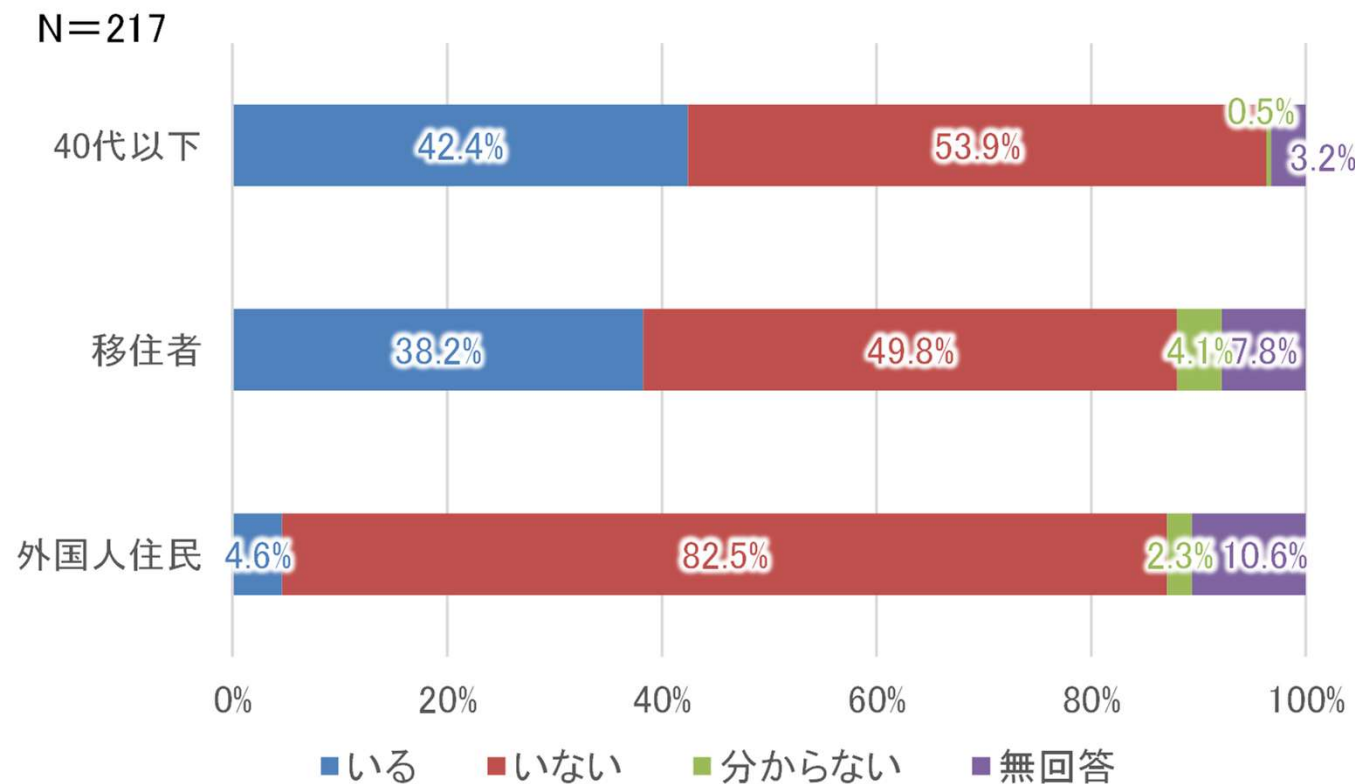
## 問5. 役員のうち、女性の人数（令和6年度の総会資料の役員名簿に基づく）

- 役員数が20人までのところは、女性役員は0人(無回答)、1-2人だけ割合が高い。
- 役員数が11人以上（特に21人以上）になると、女性の役員数が3人以上の回答割合が高くなる。

N=217	役員1-5人 (n=34)	役員6-10人 (n=55)	役員11-15人 (n=47)	役員16-20人 (n=24)	役員21-30人 (n=23)	役員31人以上 (n=25)	無回答(n=9)
女性0人	8.8%	16.4%	12.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
女性1人	20.6%	9.1%	25.5%	29.2%	8.7%	8.0%	0.0%
女性2人	11.8%	20.0%	17.0%	0.0%	26.1%	16.0%	0.0%
女性3人	5.9%	3.6%	19.1%	20.8%	8.7%	8.0%	0.0%
女性4-10人	0.0%	3.6%	6.4%	16.7%	34.8%	40.0%	0.0%
女性11人以上	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	28.0%	0.0%
無回答	52.9%	47.3%	19.1%	20.8%	21.7%	0.0%	100.0%

問6. あなたの自治会の役員について、  
40代以下、移住者、外国人住民はいますか？

- 40代以下の役員がいる自治会は4割強、移住者の役員がいる自治会は4割弱。
- 外国人住民の役員がいる自治会は5%以下（10自治会）。

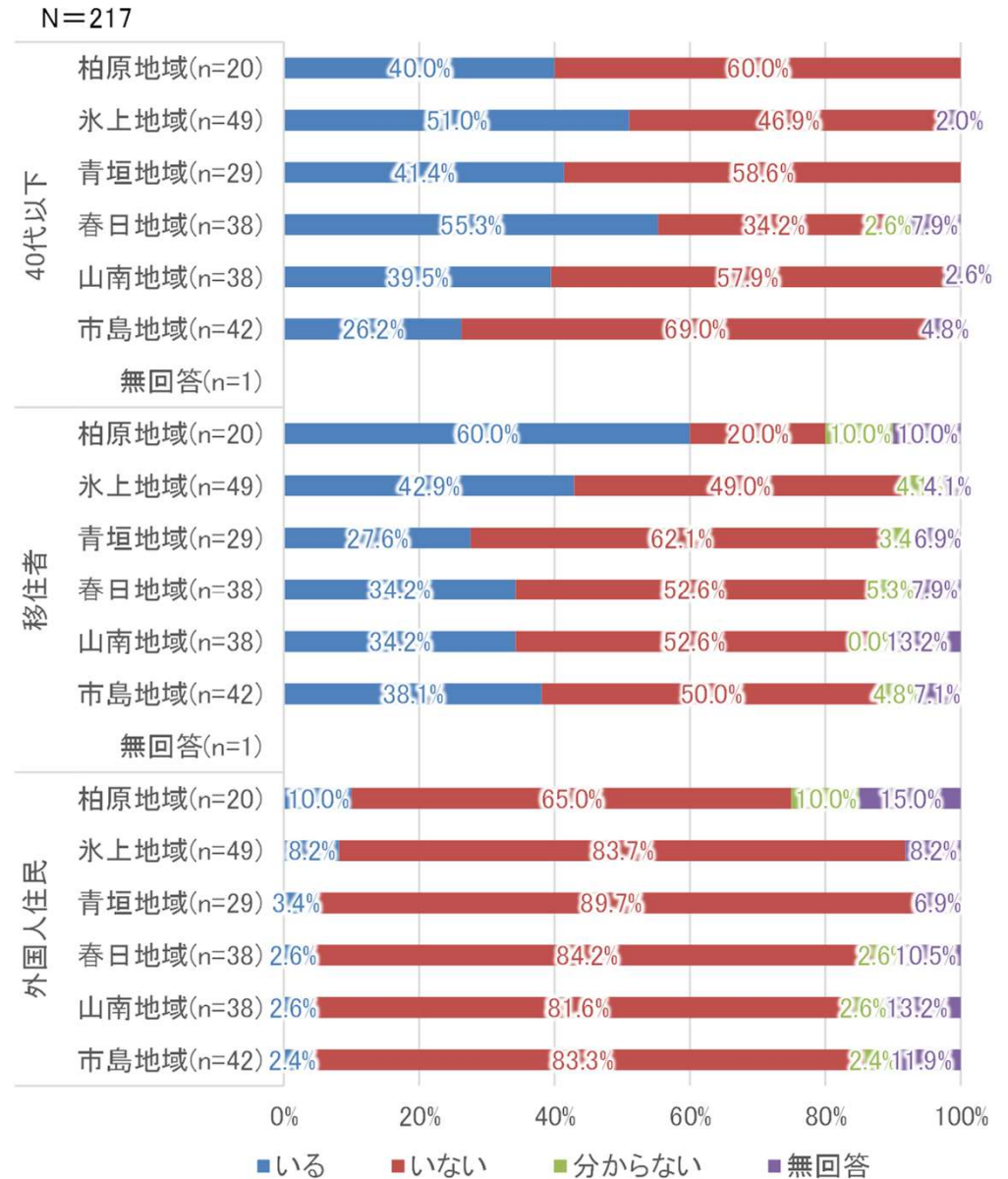


# 1. アンケート結果

問6. あなたの自治会の役員について、  
40代以下、移住者、外国人住民はいますか？

## 地域別

- 氷上地域、春日地域で40代以下の役員がいる自治会が少し多く、約5割～5割強。
- 柏原地域は、移住者の役員がいる自治会の割合がもっとも高く、6割。
- 外国人住民の役員がいる自治会は、柏原地域で1割、氷上地域で約8%。



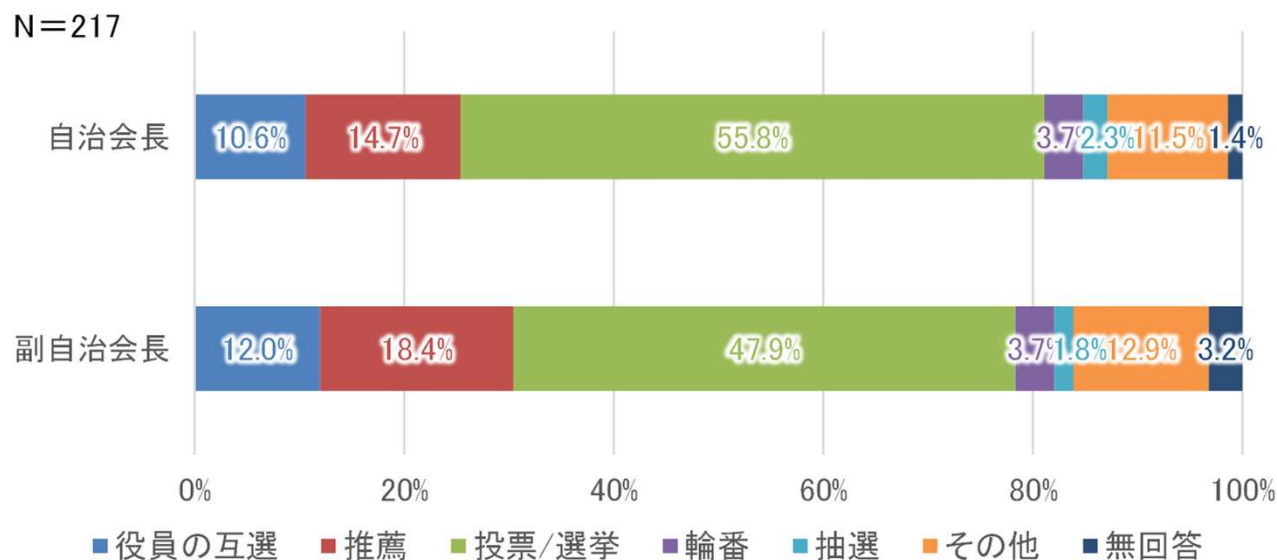
# 1. アンケート結果

選出方法

\*SA

## 問7. あなたの自治会の自治会長・副自治会長の選出方法について

- 自治会長・副自治会長の選出方法とも、「投票/選挙」の回答がもっとも多い。



### その他選出方法の記述内容抜粋 (回答25件)

記述内容抜粋	旧地域名	世帯数	自治会長年代	回答数
選考委員による選出	柏原地域	21-40世帯	60代	15
あみだ	氷上地域	無回答	50代	1
しかたなしに	市島地域	21-40世帯	50代	1
ひとりでかけ持ち	青垣地域	1-20世帯	50代	1
依頼、立候補	山南地域	41-60世帯	60代	1
会員の合意	柏原地域	1-20世帯	60代	1
順番	山南地域	1-20世帯	60代	1
組長会	市島地域	100世帯以上	60代	1
年齢順	春日地域	21-40世帯	60代	1
名前を書かれて勝手に決められる	市島地域	無回答	20代	1
役員で検討したうえで投票	氷上地域	41-60世帯	50代	1



# 1. アンケート結果

選出方法

\*SA

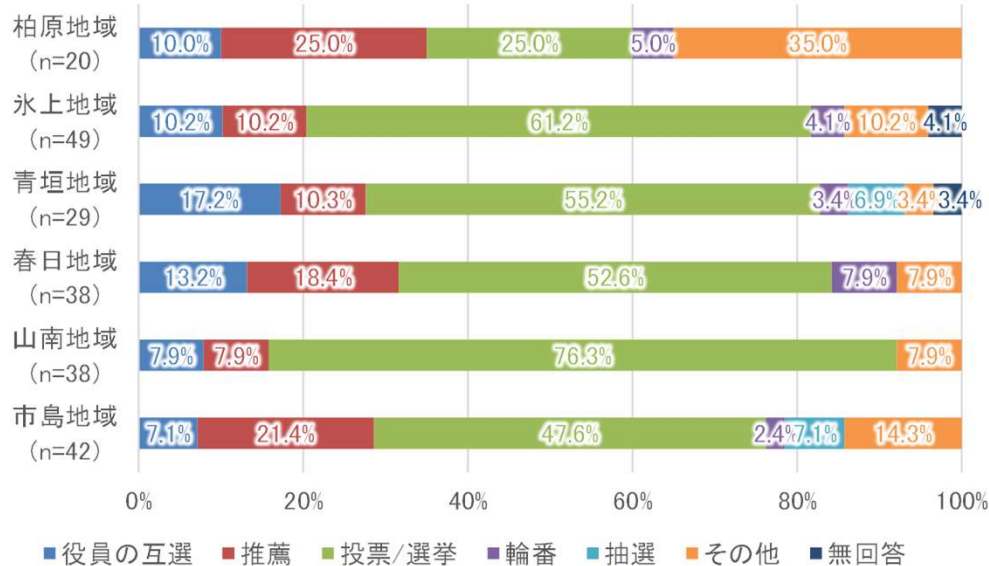
## 問7. あなたの自治会の自治会長・副自治会長の選出方法について

### 地域別

- 柏原地域、春日地域、市島地域では、ほかの3地域に比べ、「推薦」が2割弱～2割強と割合が少し高い。
- 柏原地域では、その他の回答として「選考委員会」制も多い。
- 山南地域では「投票/選挙」(76.8%)で、ほかの地域に比べ、もっとも多い。

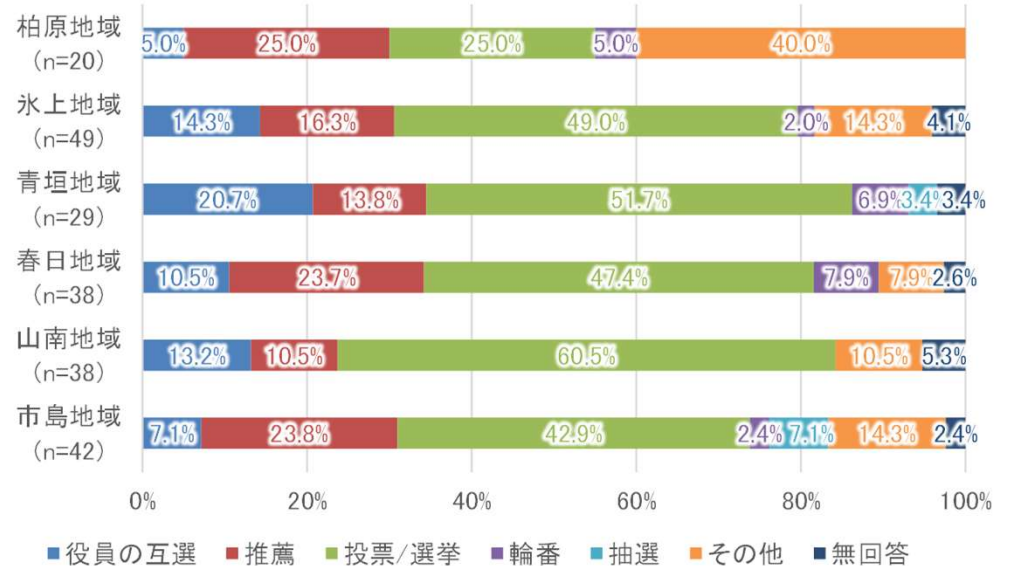
### 自治会長

N=217



### 副自治会長

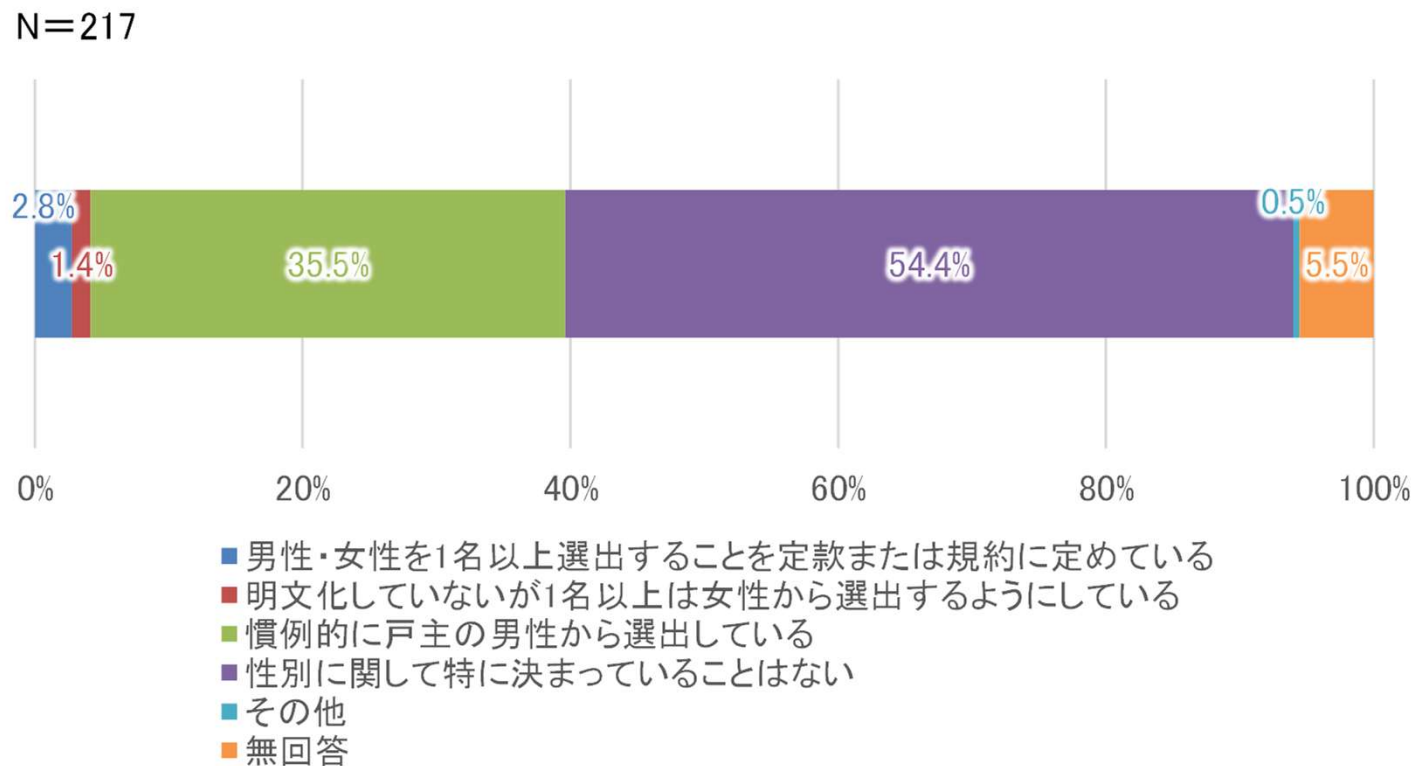
N=217





### 問8. あなたの自治会の自治会長・副自治会長の選出について

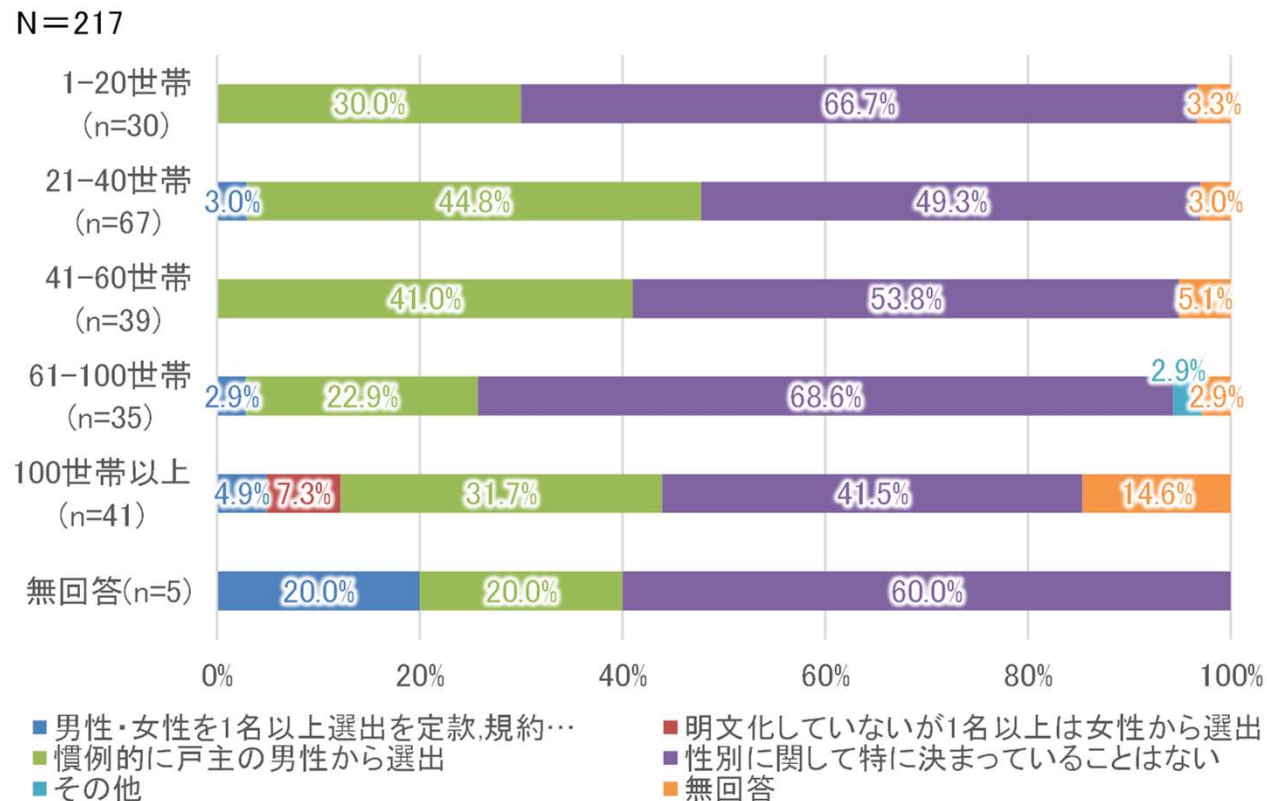
- 「性別に関して特に決まっていることはない」(54.4%)がもっとも多い一方、「慣例的に戸主の男性から選出している」の回答は、35.5%となっている。



### 問8. あなたの自治会の自治会長・副自治会長の選出について

#### 世帯数別

- 「21-40世帯」「61-100世帯」「100世帯以上」の自治会で、「男性・女性を1名以上選出すること…を定款・規約に定めている」の回答が見られる。
- 「明文化していないが1名以上は女性から選出するようにしている」の回答は「100世帯以上」の自治会で回答があった。

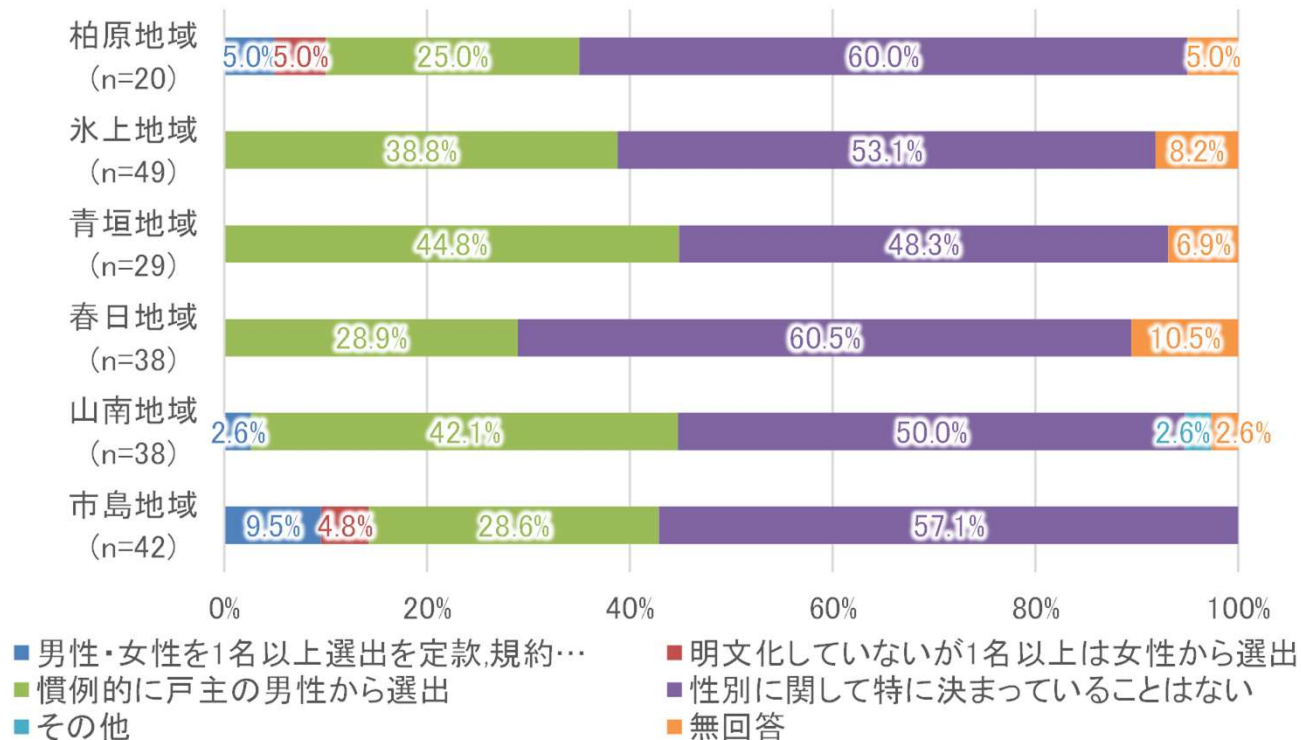


### 問8. あなたの自治会の自治会長・副自治会長の選出について

#### 地域別

- 柏原地域、山南地域、市島地域では「男性・女性を1名以上選出することを定款または規約に定めている」の回答が見られる。
- 柏原、市島では「明文化していないが1名以上は女性から選出するようにしている」の回答があった。

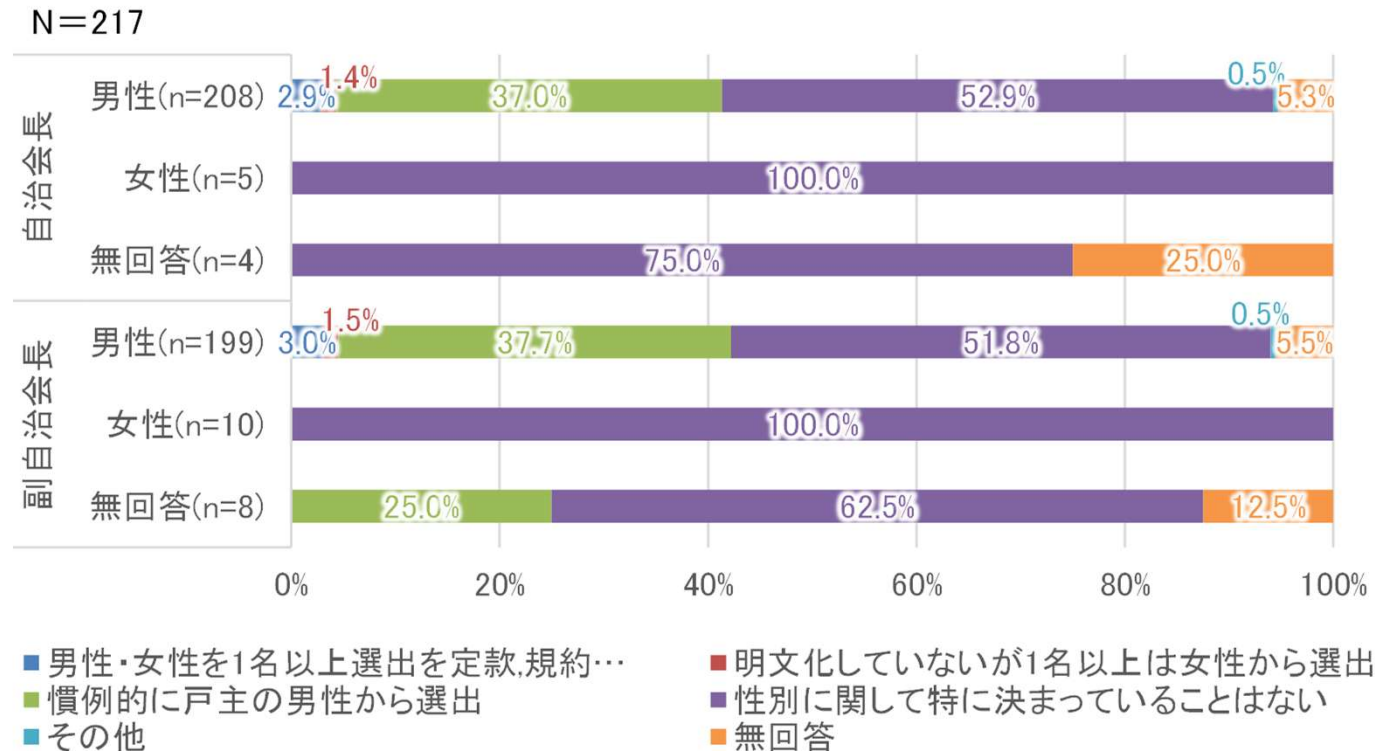
N=217



### 問8. あなたの自治会の自治会長・副自治会長の選出について

#### 性別別

- 自治会長、副自治会長を女性が担っている自治会は、いずれも「性別に関して特に決まっていることはない」と回答している。
- 女性を選出することを定めていたり、選出するようにしていると回答している自治会で、実際には女性を選出できていない自治会があると推測される。



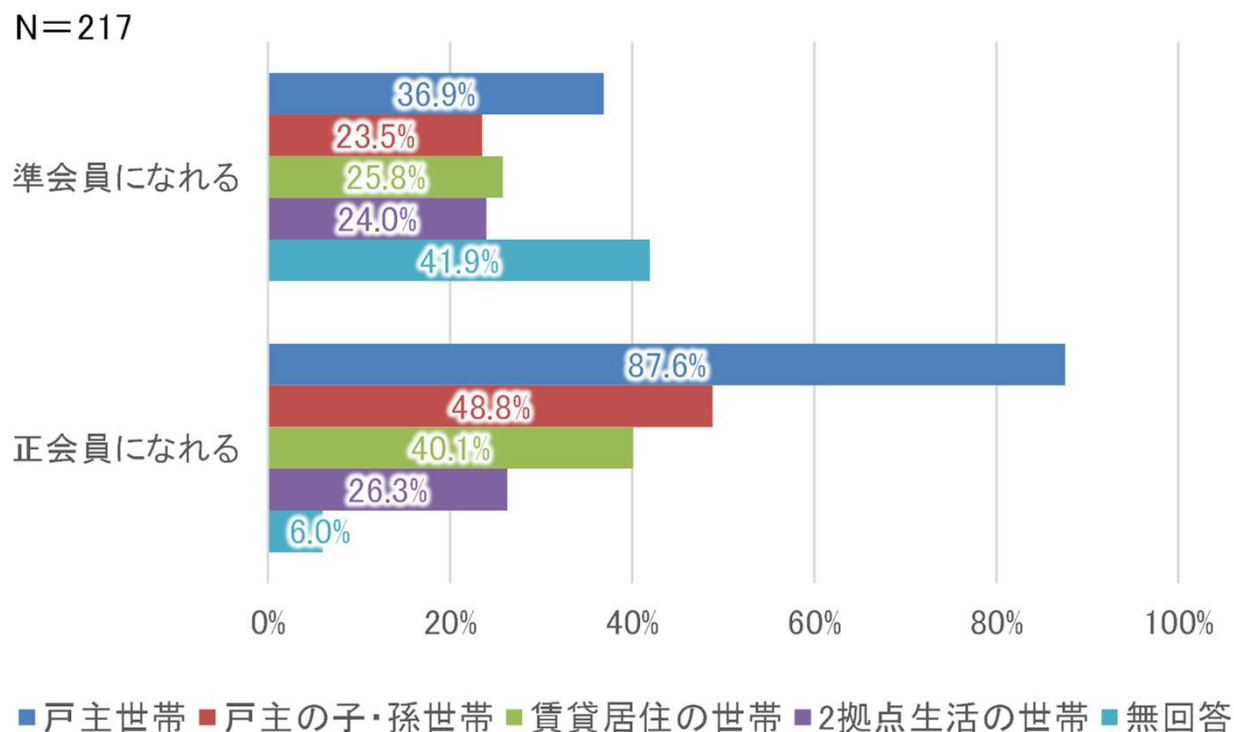
# 1. アンケート結果

準会員・正会員

\*MA

問9. あなたの自治会で、準会員、正会員になれる住民として選択肢の中から当てはまるもの

- どのような住民が、準会員、正会員になれるかの質問に対して、正会員になれる住民は「戸主世帯」をあげる自治会が多かった。
- 準会員は制度自体がないと回答する自治会もあった。

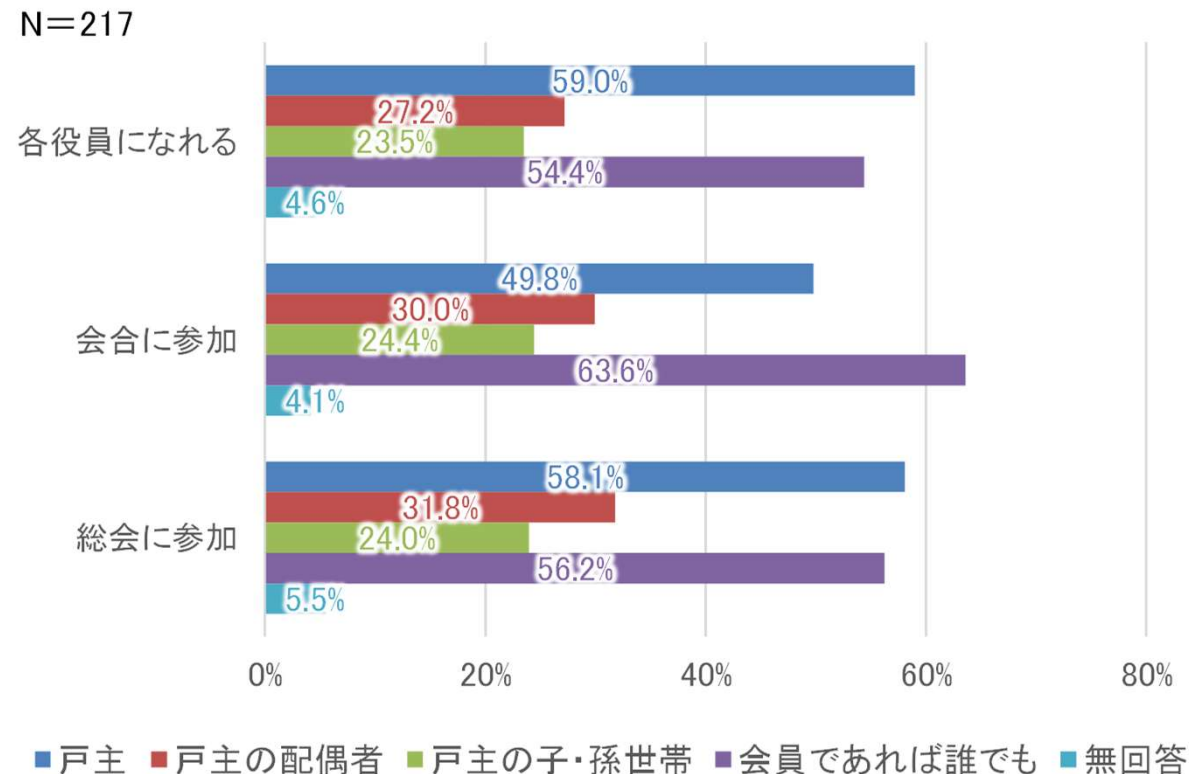


「戸主世帯」のみと回答した自治会数  
準会員…32自治会  
正会員…68自治会

# 1. アンケート結果

問9. あなたの自治会で、自治会の各役員になれる、会合に参加、総会に参加できる住民として選択肢の中から当てはまるものすべて

- どの項目についても、「戸主」の回答が5割以上と多い。
- 「会合に参加」については、「会員であれば誰でも」の回答割合が少し高い。

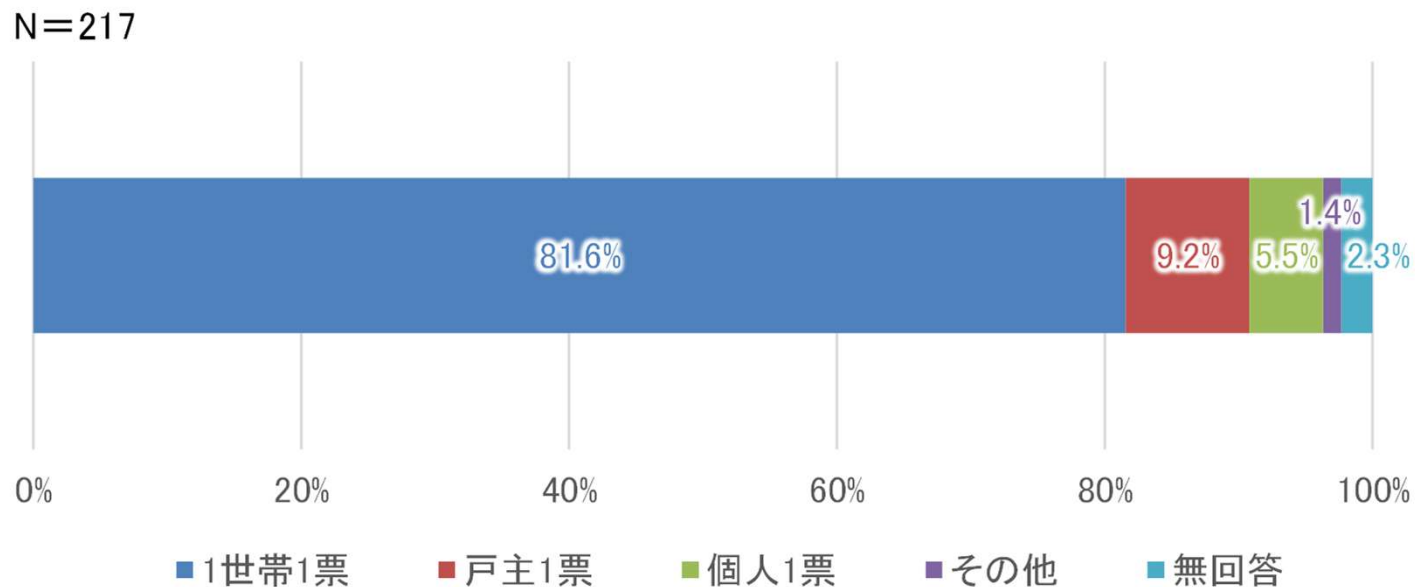


「戸主」のみと回答した自治会数  
各役員になれる…51自治会  
会合に参加 …31自治会  
総会に参加 …41自治会

# 1. アンケート結果

問9. あなたの自治会で、総会の議決権について当てはまるもの

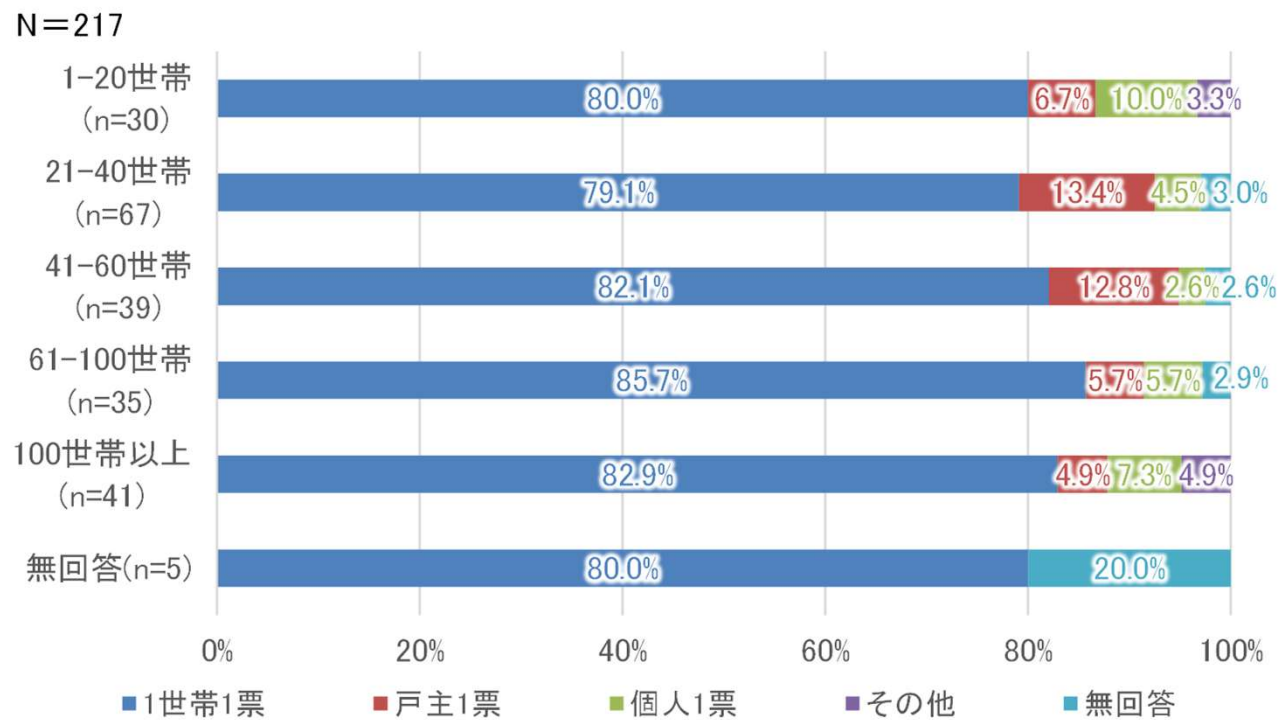
- 総会の議決権は「1世帯1票」（81.6%）の回答がもっとも多い。



## 問9. あなたの自治会で、総会の議決権について当てはまるもの

### 世帯数別

- 世帯数の規模で、回答割合の大きな変化は見られない。

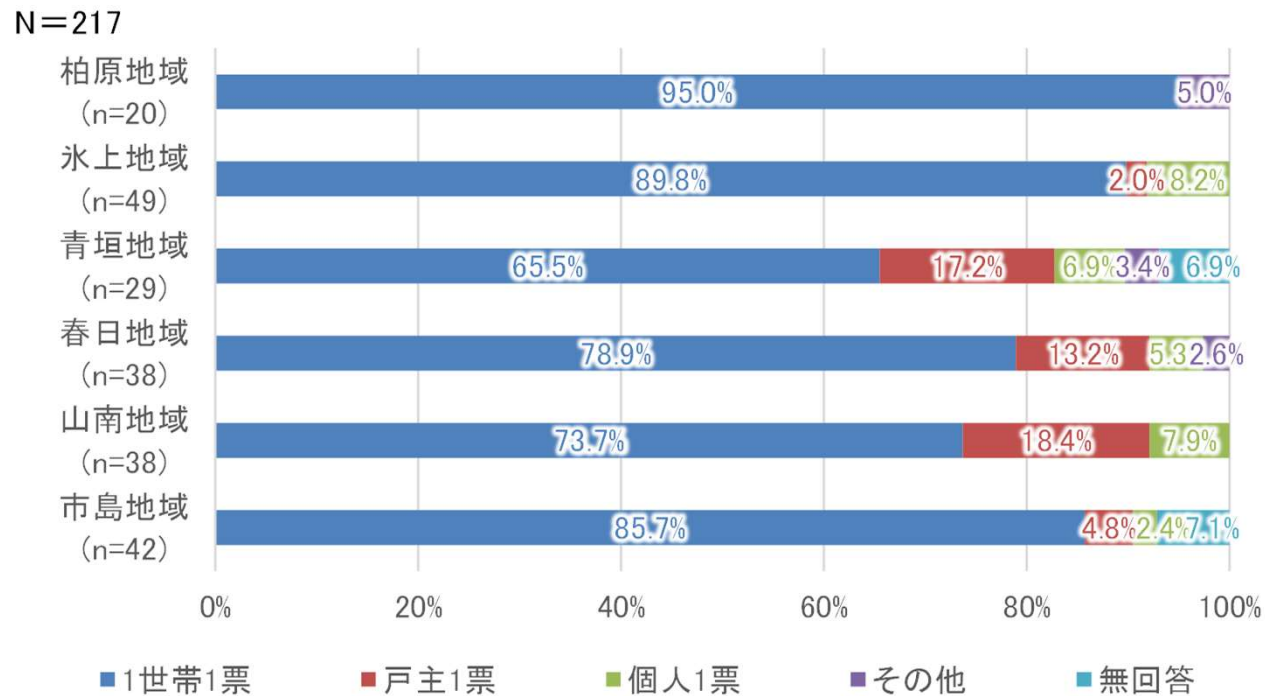




## 問9. あなたの自治会で、総会の議決権について当てはまるもの

### 地域別

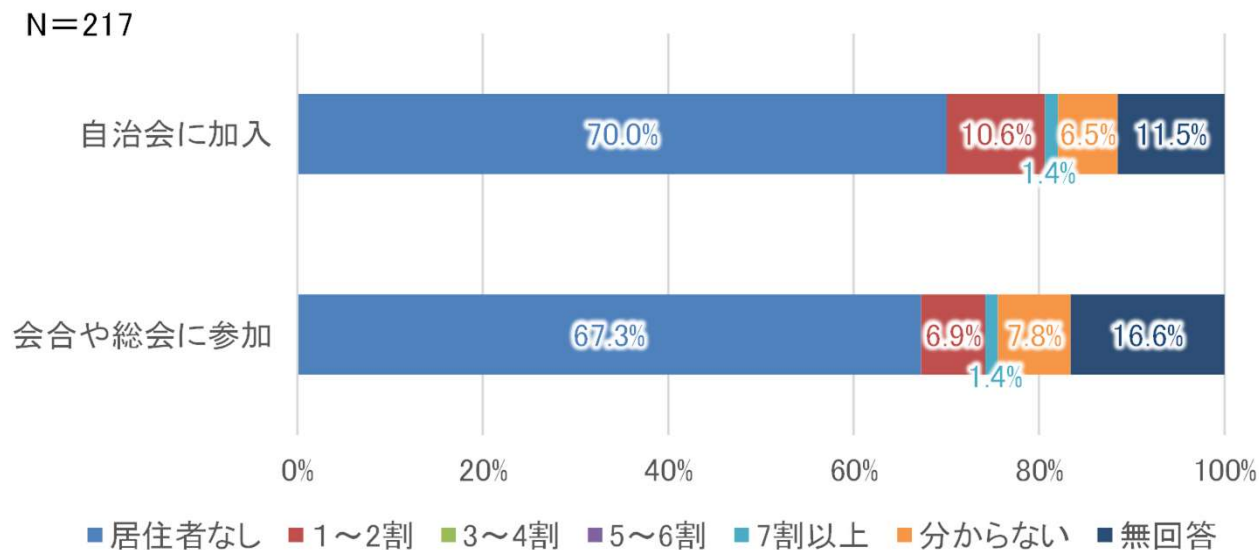
- 青垣地域、春日地域、山南地域では、世帯ではなく「戸主1票」の自治会が1割強～2割弱がある。



# 1. アンケート結果

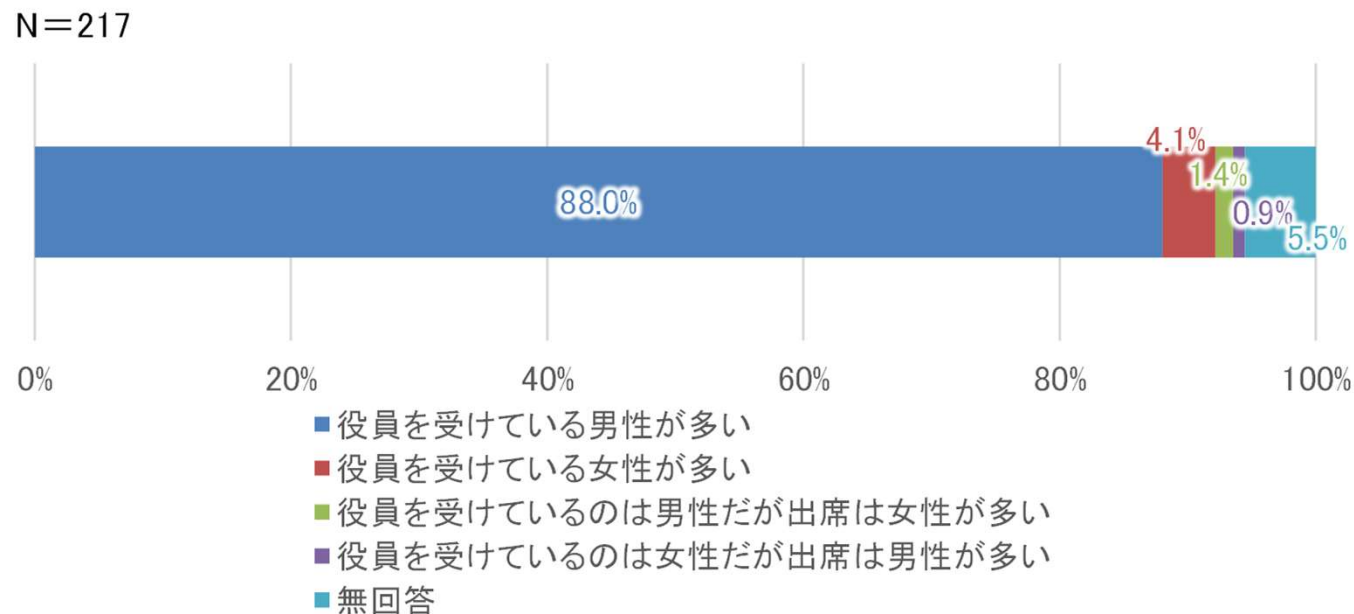
問10. 外国人の住民のうち、あなたの自治会に関わりのある住民は、おおむね何割いますか

- 回答する自治会のうち、約7割は外国人住民の居住はない。
- 居住する外国人住民がいる自治会でも、関わりがある住民は1～2割。



問11. あなたの自治会の役員会について、  
実際に出席する人として当てはまるもの

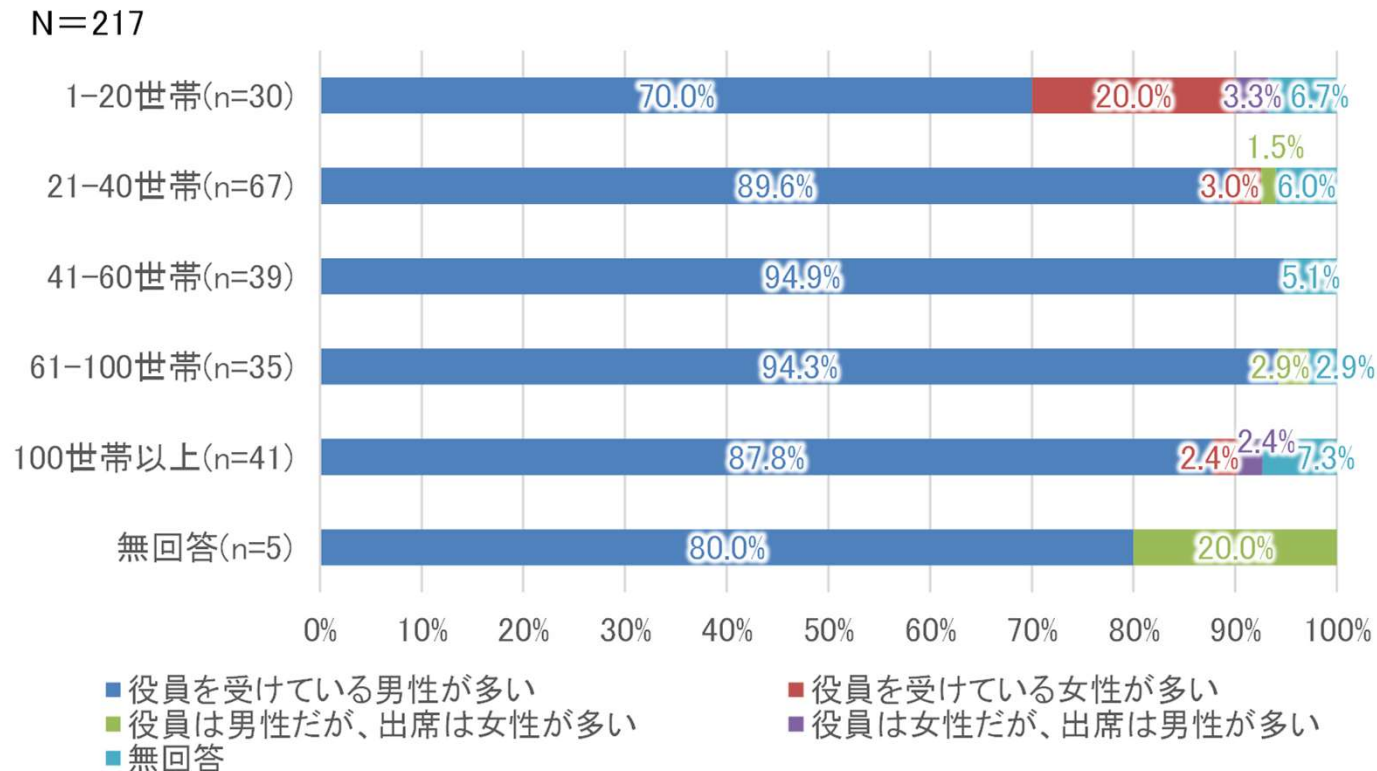
- 役員会には「役員を受けている男性」の出席（88.0%）の回答がもっとも多い。



問11. あなたの自治会の役員会について、  
実際に出席する人として当てはまるもの

### 世帯数別

- 1-20世帯では「役員を受けている女性が多い」（20.0%）の回答があり、世帯が少ない自治会では、女性の出席が多い。

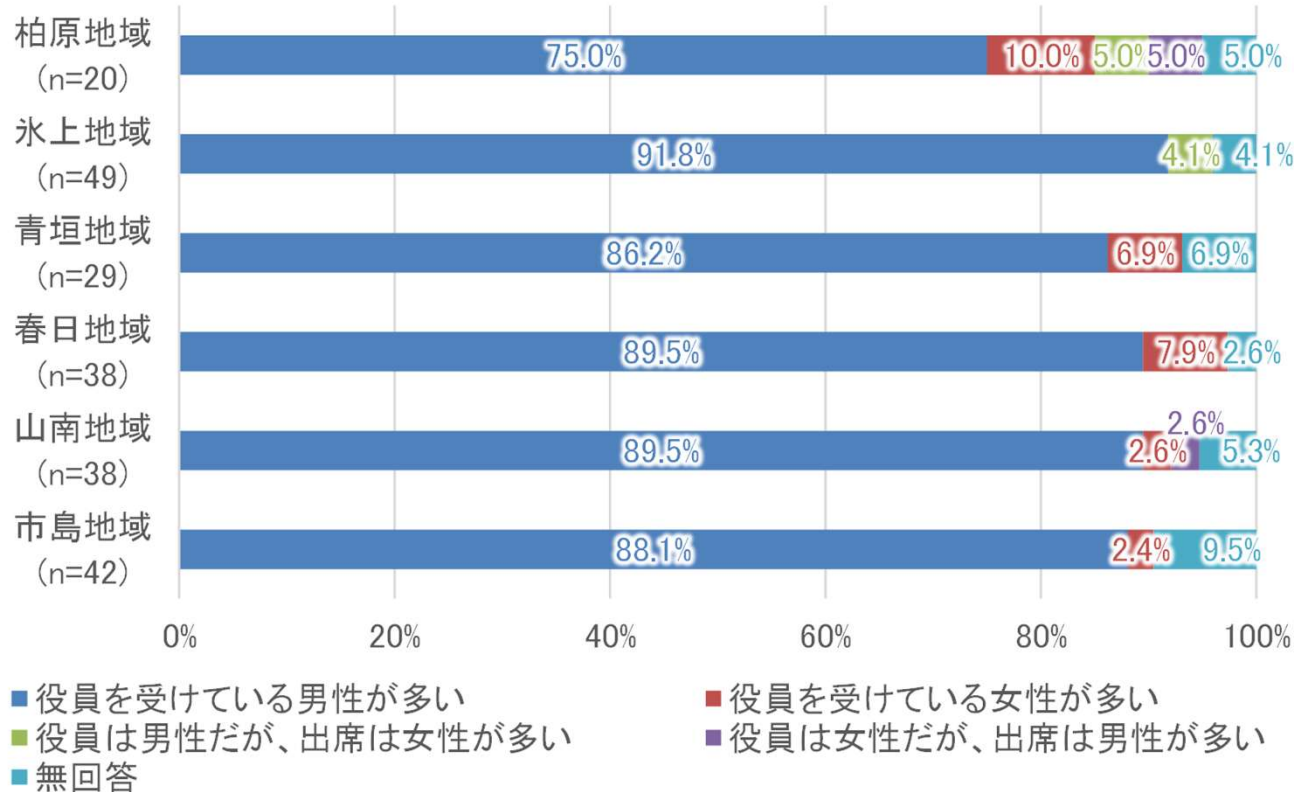


問11. あなたの自治会の役員会について、  
実際に出席する人として当てはまるもの

### 地域別

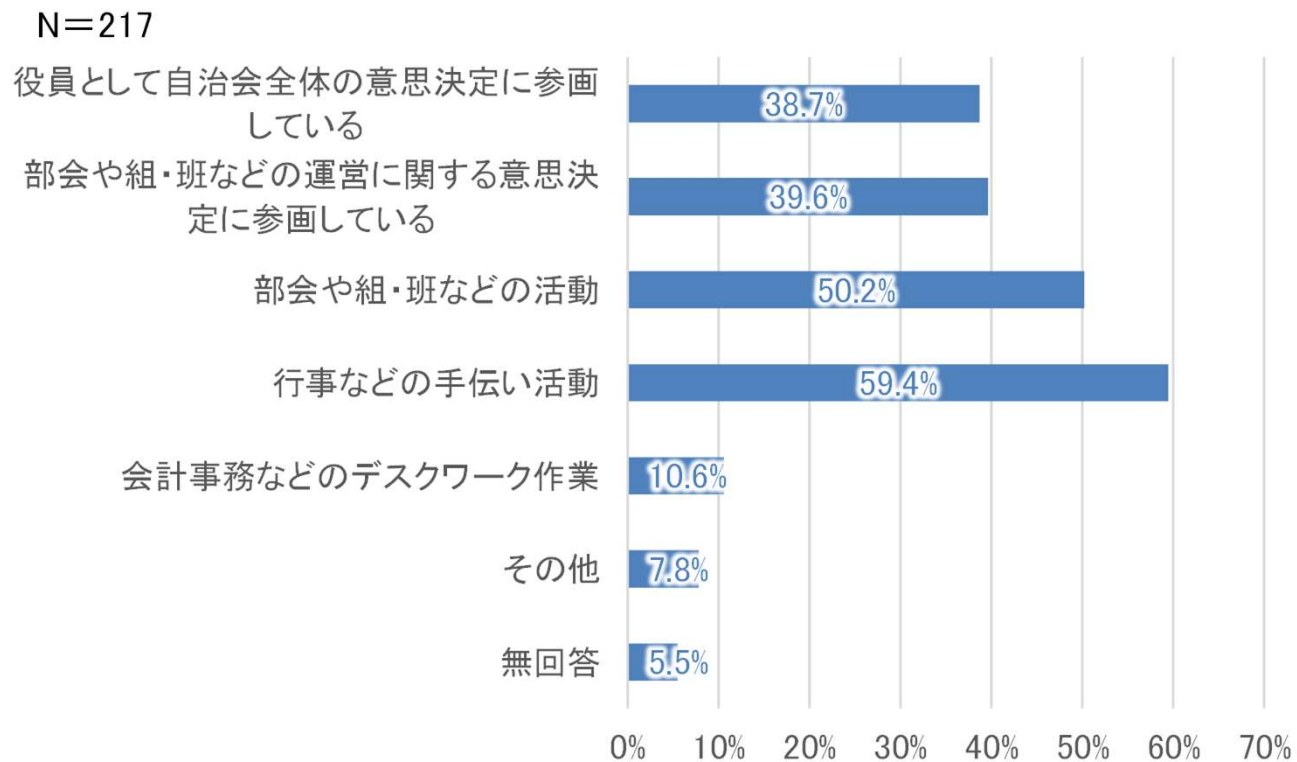
- ・ 柏原地域では、ほかの地域に比べ女性の出席が多い。

N=217



問1 2.あなたの自治会で、主に女性が担っている役割や活動について、当てはまるものすべて

- 女性が担っている役割や活動は「行事などの手伝い活動」が約6割でもっとも多く、「役員として自治会全体の意思決定に参画している」は4割弱。

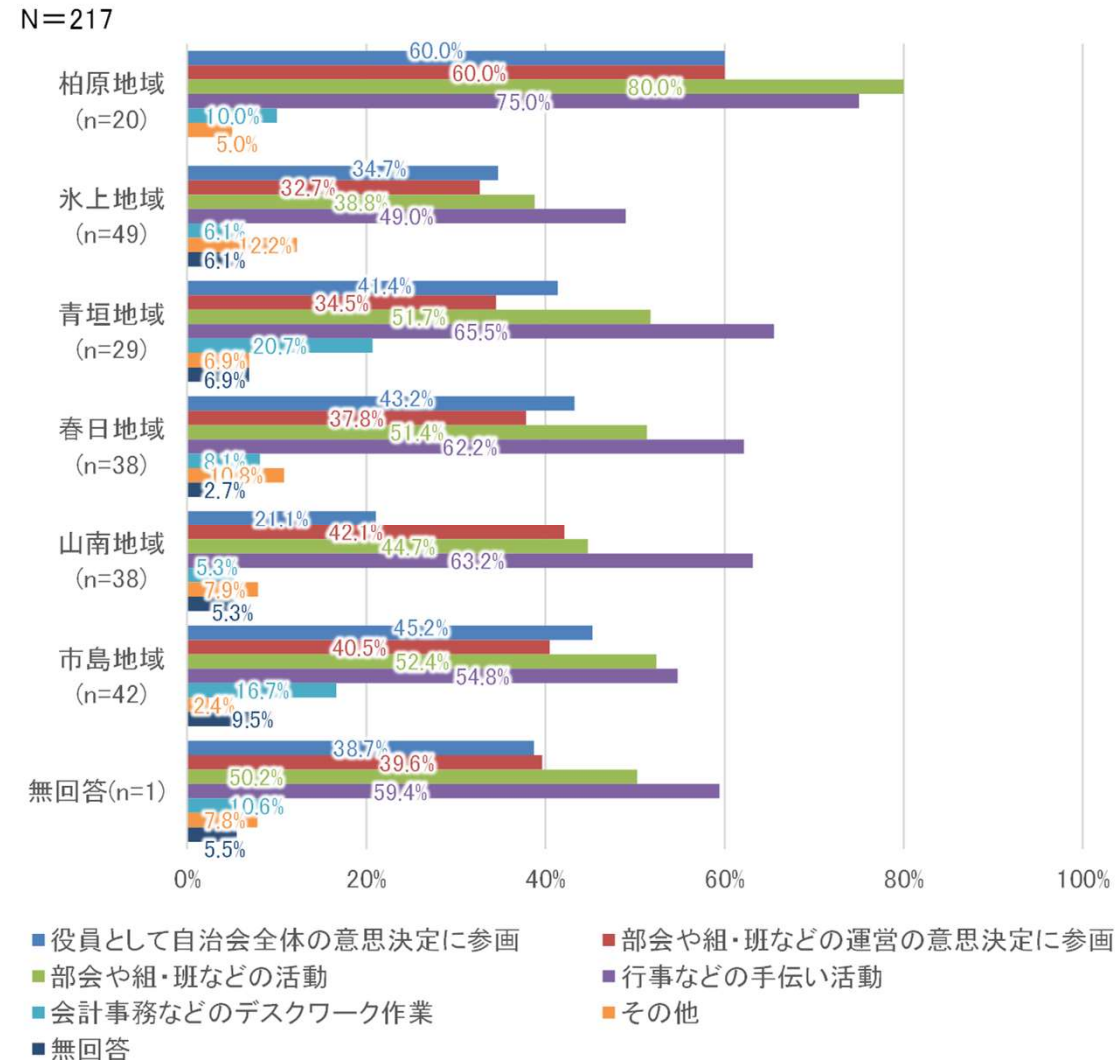


# 1. アンケート結果

## 問1 2.あなたの自治会で、主に女性が担っている役割や活動について

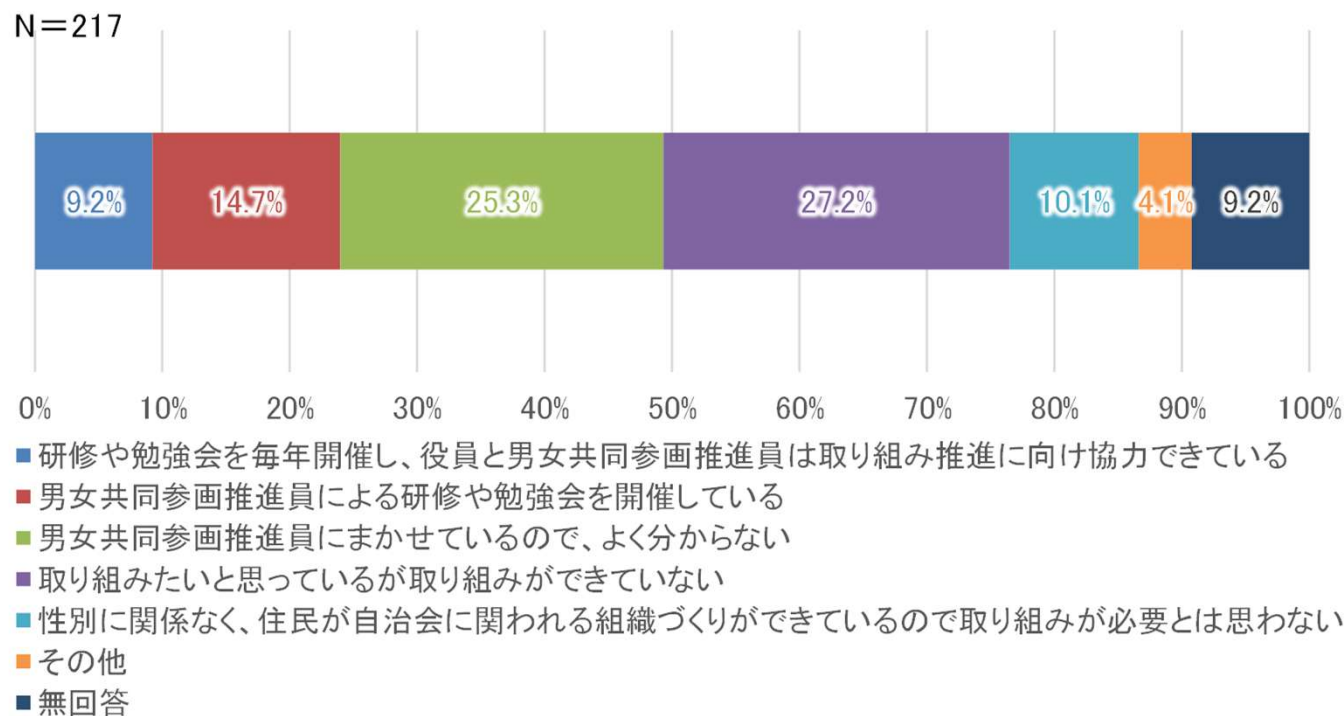
### 地域別

- 柏原地域では、どの役割や活動についても6割～8割の自治会が、女性が関わりがあると回答。
- 山南地域では「役員として自治会全体の意思決定に参画している」が約2割で、ほかの地域より低い。



## 問13. 自治会での男女共同参画の取り組みについて当てはまるもの

- 「取り組みたいと思っているが取り組みができていない」(27.2%)の回答がもっとも多く、ついで「男女共同参画推進員にまかせているので、よく分からない」(25.3%)となっている。



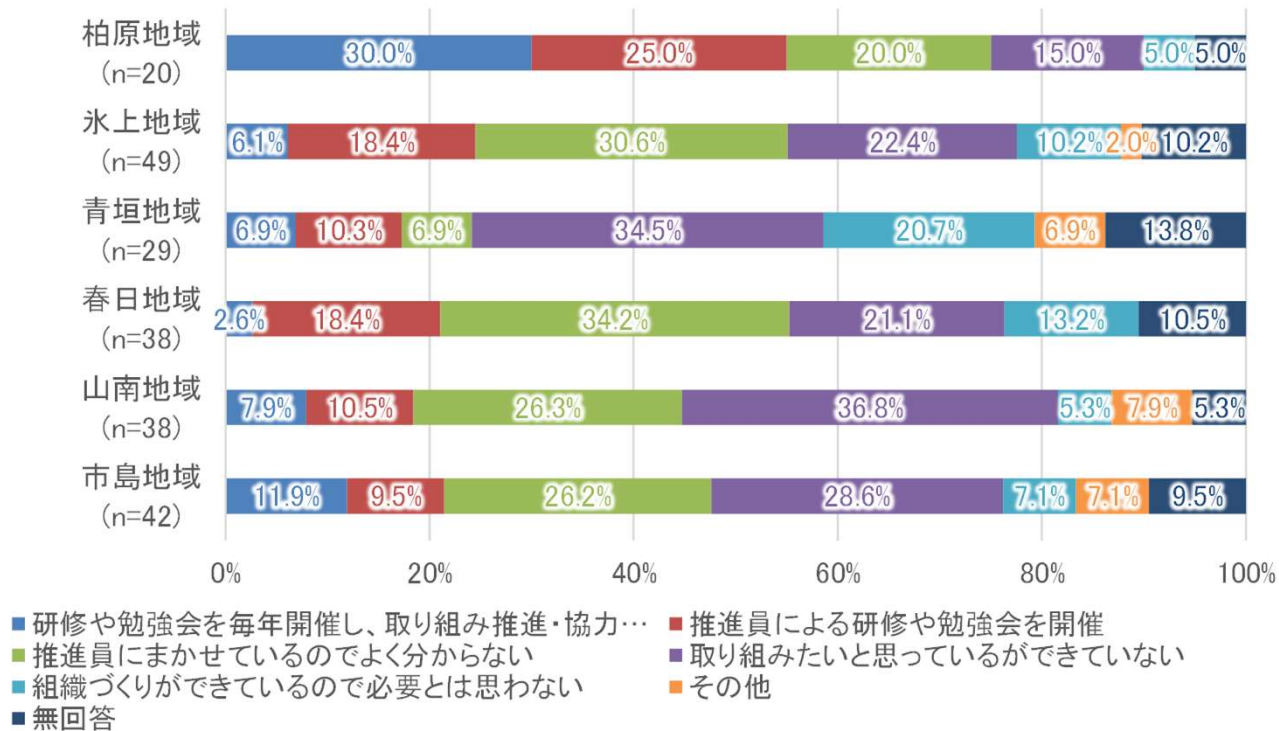


## 問13. 自治会での男女共同参画の取り組みについて当てはまるもの

### 地域別

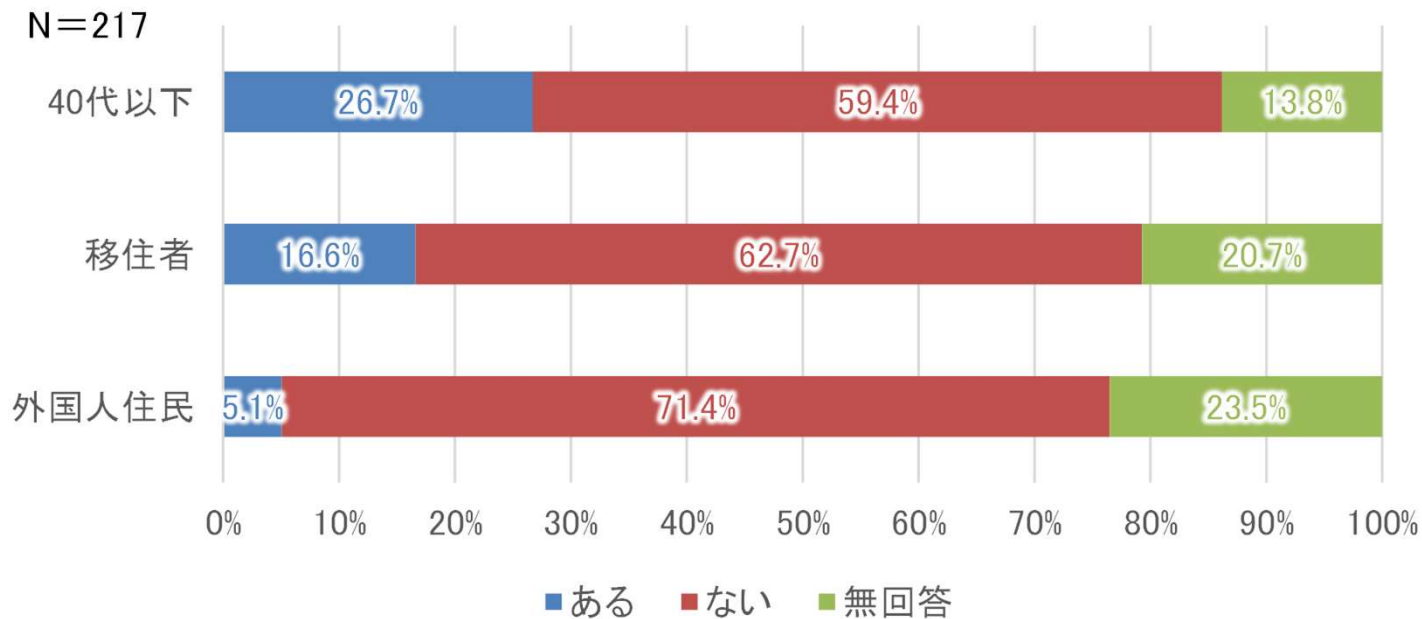
- 柏原地域では、「研修や勉強会を毎年開催し、取り組み推進・協力…」 「男女共同参画推進員による研修や勉強会を開催している」の回答がほかの地域よりも多い。
- 青垣地域では、取り組みの推進にあたる回答が少なく、「性別に関係なく、住民が関われる組織づくりができていますので、取り組みが必要とは思わない」の回答割合がほかの地域よりも高い。

N=217



問14. 多様な住民が、自治会に参加しやすい工夫として、取り組んでいることはありますか

- 参加しやすい工夫として取り組んでいることがある自治会は「40代以下」の住民向けで3割未満、「移住者」向けで2割未満、「外国人住民」向けでは、1割未満。



# 1. アンケート結果

## 問14. 多様な住民が、自治会に参加しやすい工夫として、取り組んでいることはありますか

### 取り組みの記述内容

40代以下の住民向け（記述回答50件）

グループや組織、集まりなど継続性があると思われる回答は5件。行事の機会などを活かして接点づくりに取り組まれている。

分類	記述内容	地域名	世帯数	自治会長年代	回答数
年代による集まり	20才～45才までの男性の組織がある	市島地域	100世帯以上	70代	1
	45才以下の男性による活動組織がある	氷上地域	41-60世帯	60代	1
	40代以下での活動助成	青垣地域	21-40世帯	70代	1
	50代以下の活動グループがある	青垣地域	21-40世帯	60代	1
	若者50代以下のクラブ活動	市島地域	100世帯以上	70代	1
	若者のグループがある自主的に活動 移住者も若者グループに入っている	春日地域	21-40世帯	60代	1
	若者の意見交換会	青垣地域	61-100世帯	60代	1
イベント・祭り	イベント参加の声かけや懇親の場の提供	青垣地域	21-40世帯	50代	10
	夏祭り、秋祭りの際などにイベント等に参加要請をしている	春日地域	100世帯以上	60代	9
	参加を促すための案内を配布する	氷上地域	100世帯以上	60代	2
	色々なイベントグランドゴルフ大会、夏祭り、秋祭り、文化祭等	春日地域	41-60世帯	60代	4
	若い人が参加できやすい内容の行事を考えているがなかなか難しい	無回答	21-40世帯	70代	1
	祭りなどへのお孫さん共々の積極的な参加依頼	山南地域	61-100世帯	60代	1
	夏祭り等で割当てして責任を持たせている	柏原地域	100世帯以上	60代	1
	夕涼み会、事初め、元旦マラソン	青垣地域	21-40世帯	60代	2
	春の親睦会、グランドゴルフ大会、夏祭り、秋祭り、新年懇親会等の開催	山南地域	100世帯以上	60代	1
	振興会主催の野球等大会への参加、夏・秋祭り	氷上地域	100世帯以上	60代	1
	交流会の発足と計画	市島地域	61-100世帯	20代	1
	年1回全員を招待した家族会またはレクリエーションをしている	氷上地域	1-20世帯	60代	1
	公民館活動	公民館活動自治会、子育て世代が参加できる事業の開催	市島地域	100世帯以上	60代
その他	高齢者多く、全員参加ないと自治会運営できない。40代以下の方も移住者の方も各役員や担当部員としてよく協力いただいている。	山南地域	61-100世帯	70代	1
	若い人の意見を聞くようにしている	山南地域	41-60世帯	60代	1
	消防団員による防災訓練、自治会員との消防設備点検、若手消防団員と自治会員との交流	柏原地域	61-100世帯	60代	1
	役員への登用・自治会活動への参加働きかけ	山南地域	41-60世帯	60代	1
	連絡を常に行っている	春日地域	1-20世帯	40代	1

## 問14. 多様な住民が、自治会に参加しやすい工夫として、取り組んでいることはありますか

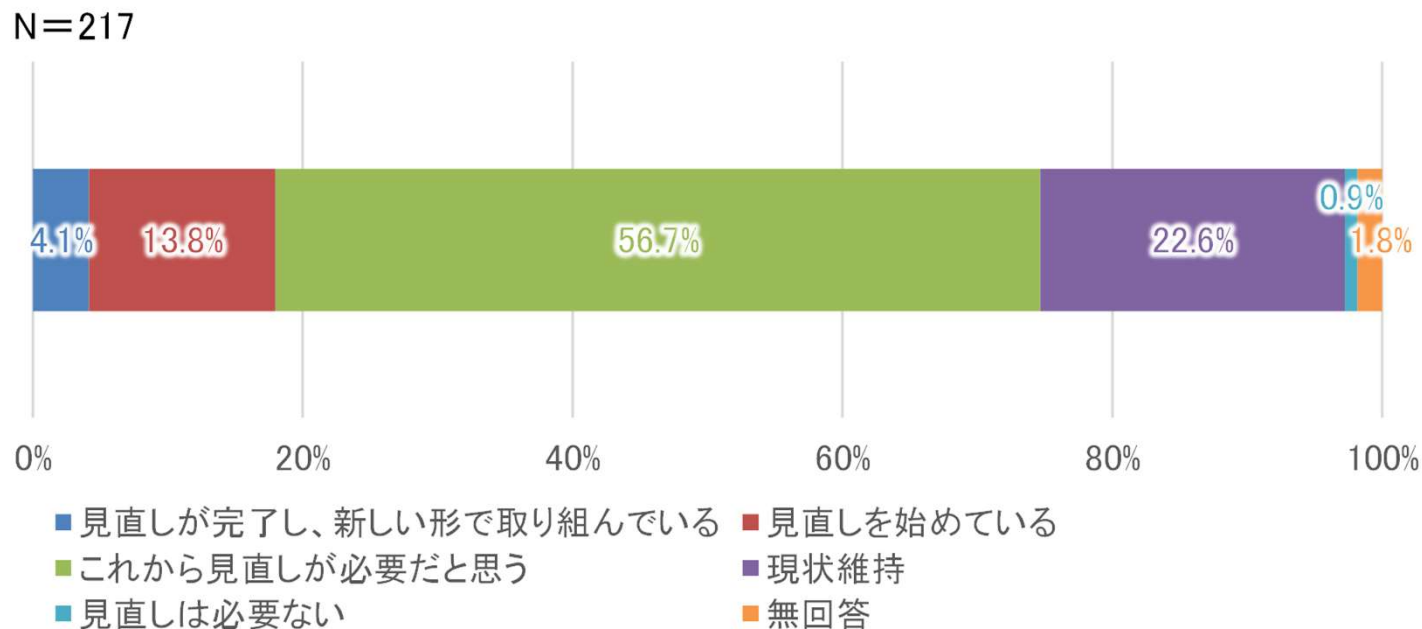
### 取り組みの記述内容

移住者向け（記述回答29件）

分類	記述内容	地域名	世帯数	自治会長年代	回答数
イベント・祭りの開催	イベント参加の声かけや懇親の場の提供	青垣地域	21-40世帯	50代	5
	移住者交流会を実施した	市島地域	100世帯以上	70代	1
	色々なイベントグランドゴルフ大会、夏祭り、秋祭り、文化祭等	春日地域	41-60世帯	60代	1
	交流会の発足と計画	市島地域	61-100世帯	20代	1
	行事の案内配布、放送	山南地域	61-100世帯	60代	1
自治会への参画	役員への登用・自治会活動への参加働きかけ	山南地域	41-60世帯	60代	3
	自治会に加入されている。数年前に加入金入所金を減額した	氷上地域	41-60世帯	60代	1
	自治会の仕事の分担	市島地域	21-40世帯	60代	1
公民館活動	公民館活動自治会、子育て世代が参加できる事業の開催	市島地域	100世帯以上	60代	3
その他	空家に関するマッチングや必要な場合は評議員会に出席してもらう等の対応をしている	春日地域	100世帯以上	60代	1
	高齢者多く、全員参加ないと自治会運営できない。40代以下の方も移住者の方も各役員や担当部員としてよく協力いただいている	山南地域	61-100世帯	70代	1
	声かけ	山南地域	41-60世帯	60代	1
	住みやすいように話をしています	氷上地域	41-60世帯	60代	1
	オープンだと思います	青垣地域	100世帯以上	60代	1
	住民通しの壁を作らないように心掛ける	山南地域	61-100世帯	60代	1
	先住者と区別をしない	山南地域	61-100世帯	60代	1
	仲間づくりを考えている	柏原地域	1-20世帯	60代	1
	分け隔てなく、自治会活動、行事等に参加してもらっている	柏原地域	21-40世帯	60代	1
	各組に入ってもらって住民になってもらう	市島地域	100世帯以上	70代	1
	共同作業の参加については選択制になっている	氷上地域	21-40世帯	60代	1
	区別なく参加を進めている	春日地域	41-60世帯	60代	1

問15. これから多様な住民が、自治会の活動や役員を担っていくために自治会に必要なこととして、あなたの考えに近いもの

- 自治会の活動や役員構成について、「これから見直しが必要」(56.7%)の回答がもっとも多く、ついで「現状維持」(22.6%)、「見直しをはじめている」(13.8%)

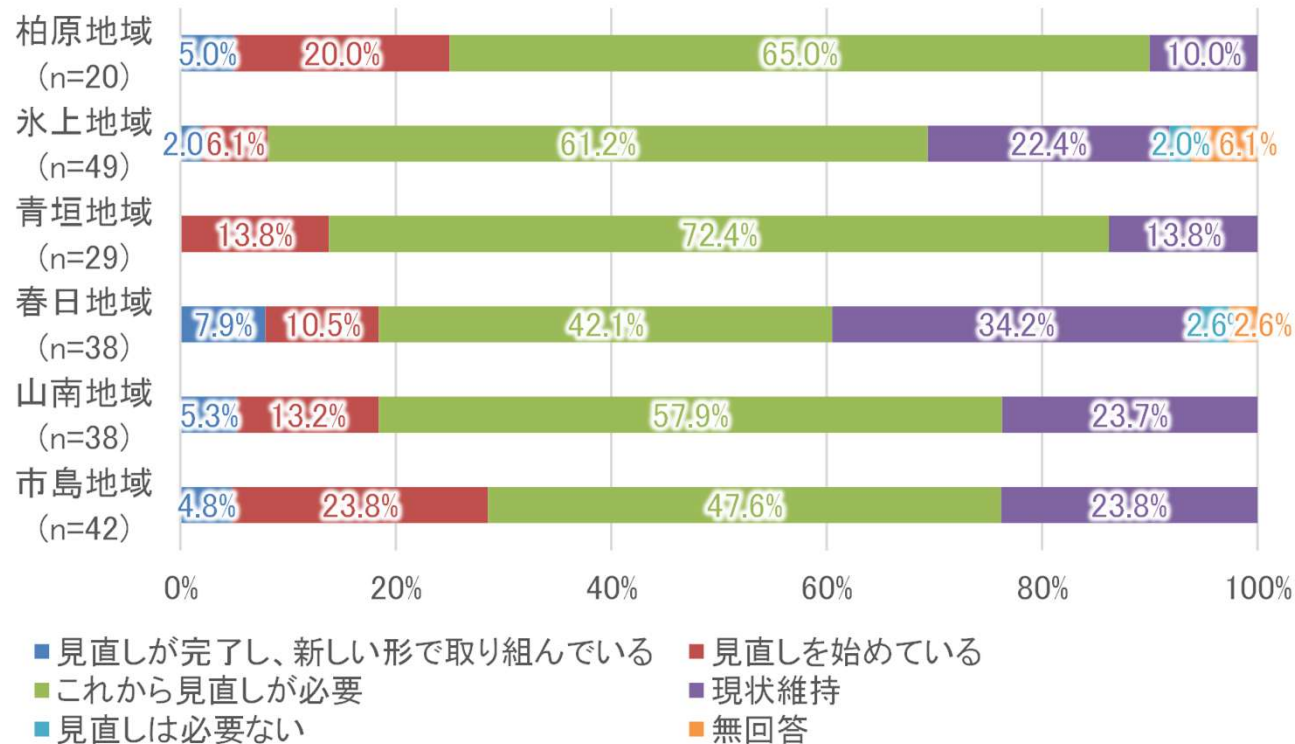


問15. これから多様な住民が、自治会の活動や役員を担っていくために自治会に必要なこととして、あなたの考えに近いもの

## 地域別

- 青垣地域では「**これから見直しが必要**」の回答割合が7割強で、ほかの地域よりも高い。
- 春日地域では「**現状維持**」の回答割合が3割強で、ほかの地域よりも高い。
- 柏原地域、市島地域では、「**見直しを始めている**」自治会が約2割ある。

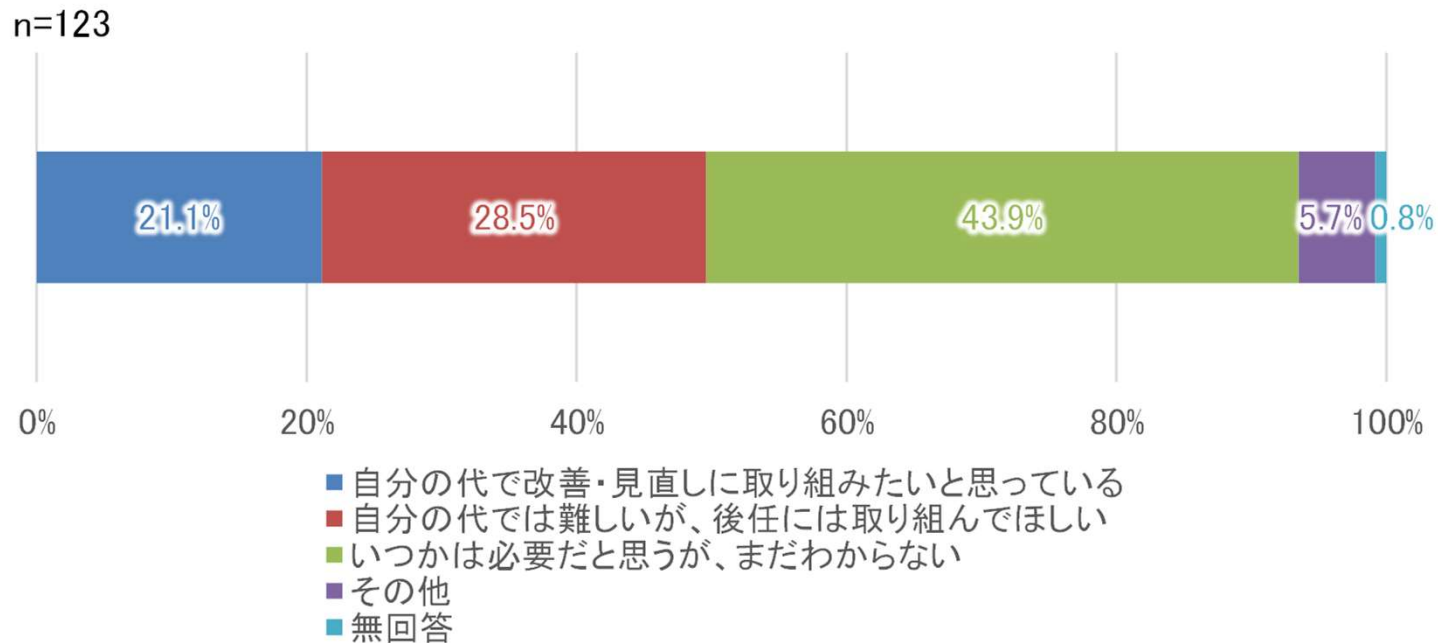
N=217





問15で③これから見直しが必要だと思うと回答の方、  
あなたの思いに近いもの

- これから見直しが必要と回答された約半分の自治会長のうち、その4割強は「いつかは必要だと思うが、まだわからない」と回答している。  
約2割は「自分の代で・・・取り組みたい」と回答している。



# 1. アンケート結果

問15で③これから見直しが必要だと思うと回答の方、  
あなたの思いに近いもの

## 地域別

- 山南地域では、「自分の代で…取り組みたい」の回答割合がほかの地域よりも少し高い。
- 青垣地域では、「いつかは必要だと思うがまだ分からない」の回答割合が高く、ほかの地域よりも「まだ分からない」と思われている自治会長の割合が多い。

